



No. 3
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
令和元年度第2回

一般国道42号

しみず
冷水 拡 幅

あり だ かい なん
有 田 海 南 道 路

【再評価】

令和元年10月
近畿地方整備局

目次

1. 事業全体図
2. 事業の概要
3. 事業の必要性等に関する視点
 - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
 - 2) 事業の整備効果
 - 3) 事業の投資効果
 - 4) 地域における計画等
4. 事業の進捗の見込みの視点
5. 事業費の見直し
6. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点
7. 関係自治体の意見
8. 対応方針(原案)

1. 事業全体図

一般国道42号 冷水拡幅
一般国道42号 有田海南道路

一般国道42号は浜松市を起点とし、伊勢市、海南市等を経て和歌山市に至る主要幹線道路であり、紀伊半島の太平洋沿岸を結ぶ広域的な幹線道路としての役割を担い、地域の社会経済活動や日常生活の基盤としての役割を果たしています。

冷水拡幅・有田海南道路は、災害時における交通の確保、交通安全の確保及び交通混雑の緩和を目的とした事業です。



2. 事業の概要

一般国道42号 冷水拡幅
一般国道42号 有田海南道路

事業の目的

- 災害時における交通の確保
- 交通安全の確保
- 交通混雑の緩和

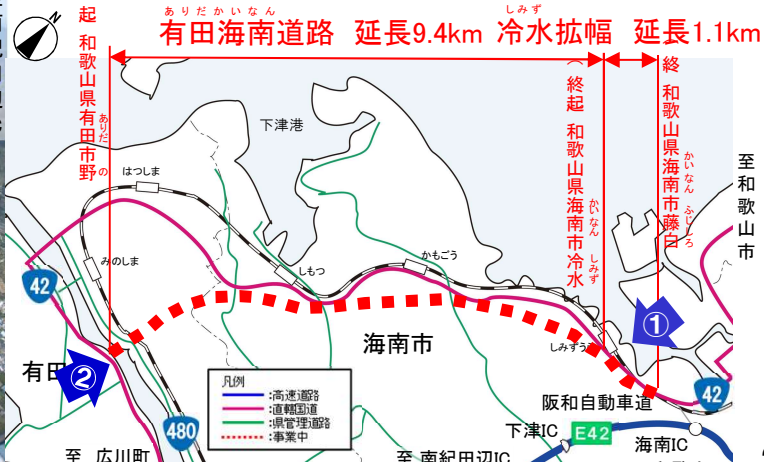
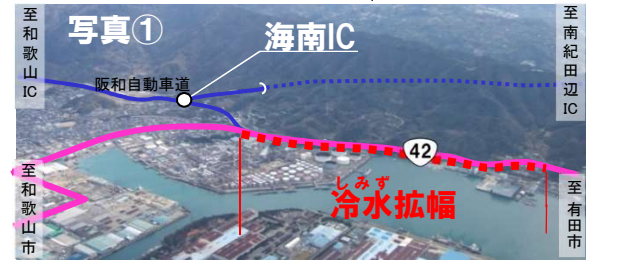
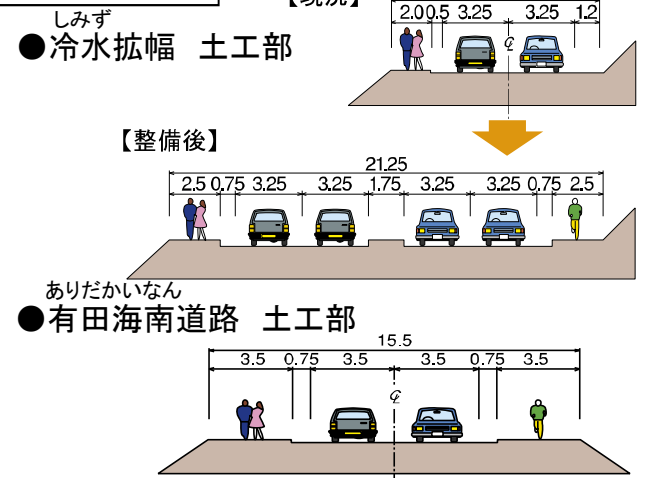
事業の概要、進捗状況

区間	しみず 【冷水拡幅】 (起)和歌山県海南市冷水 (終)和歌山県海南市藤白	ありだかいなん 【有田海南道路】 (起)和歌山県有田市野 (終)和歌山県海南市冷水
道路延長	1.1km	9.4km
構造規格	第3種第2級	第3種第2級
設計速度	60km/h	60km/h
車線数	4車線	2車線
標準幅員	21.25m	8.5m~16.75m
計画交通量	23,400台/日	10,700台/日
全体事業費	61億円	619億円
事業化	平成19年度	平成20年度
都市計画決定	平成20年3月	平成20年3月
用地着手	平成21年度	平成23年度
工事着手	平成23年度	平成28年度
事業進捗率	約83% (平成31年3月末現在)	約35% (平成31年3月末現在)
用地取得率	100%(面積ベース:同上)	約86%(面積ベース:同上)

位置図



標準断面図



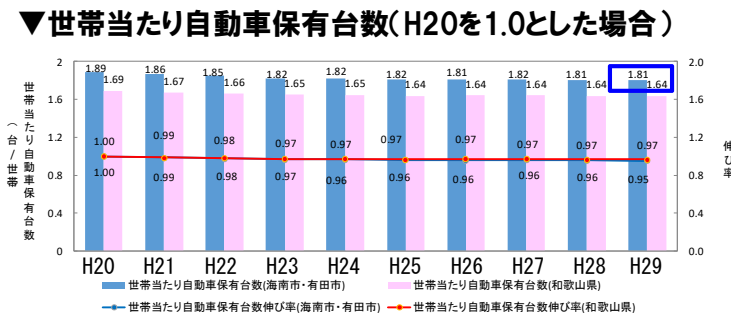
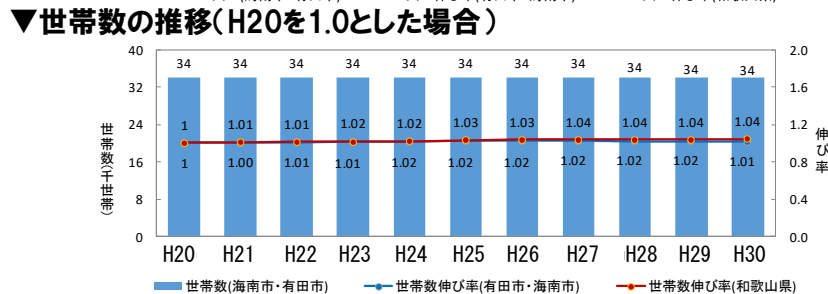
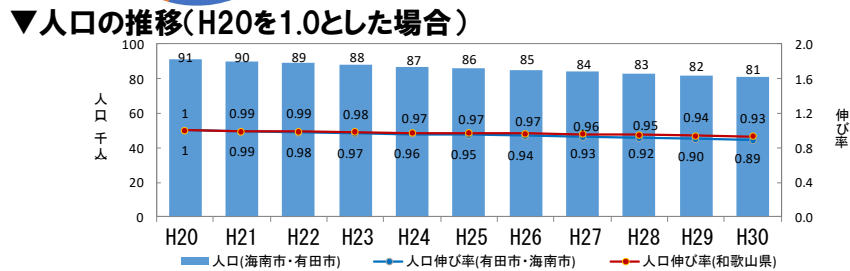
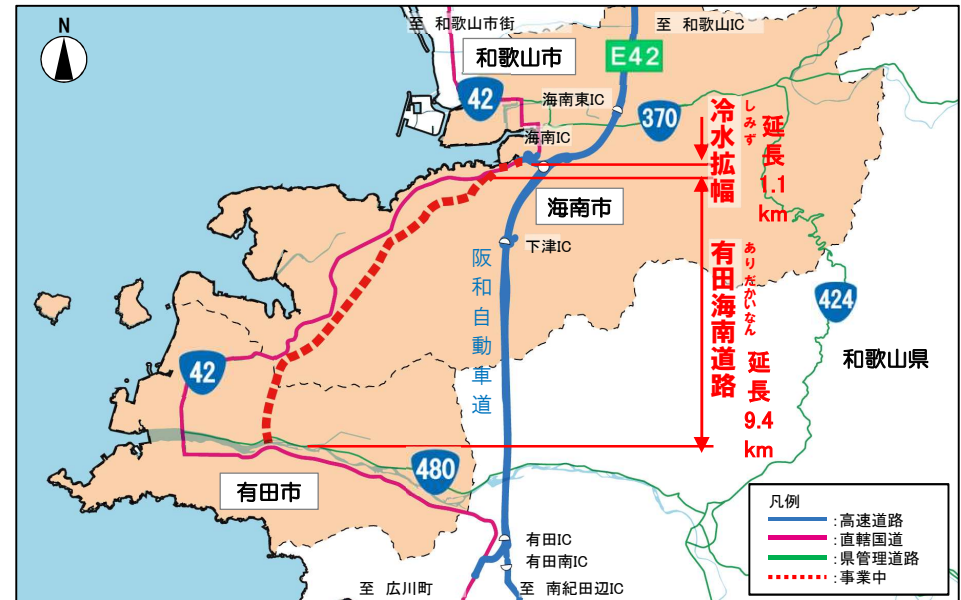
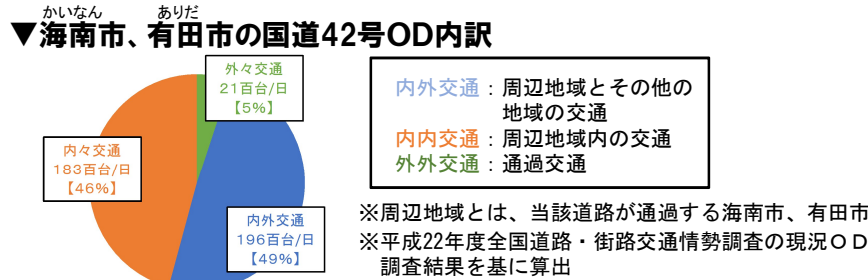
3. 事業の必要性等に関する視点

一般国道42号 冷水拡幅
 一般国道42号 有田海南道路

1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 事業区間における国道42号(現道)の交通特性は、周辺地域に起点又は終点がある内外交通が49%、周辺地域内に起終点がある内内交通が46%となっており、地域を支える道路である。
- 冷水拡幅、有田海南道路沿線の海南市、有田市では、人口は減少傾向、世帯数は横ばい傾向にあるが、世帯当たり自動車保有台数は全国・近畿・和歌山県平均を上回っており、自動車への依存度は高く、事業採択の際の前提となっている需要の見込みや地元情勢の変化等に大きな変更はない。

※周辺地域とは、当該事業が通過する海南市・有田市



全国・近畿・和歌山県平均を上回り
 自動車依存は高い

【参考】
 全国平均(H29): 1.41
 近畿平均(H29): 1.04

出典：人口・世帯数……住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査(総務省)
 自動車保有台数……自動車保有台数(自動車検査登録情報協会)、統計ありだ(有田市)、統計かいなん(海南市)

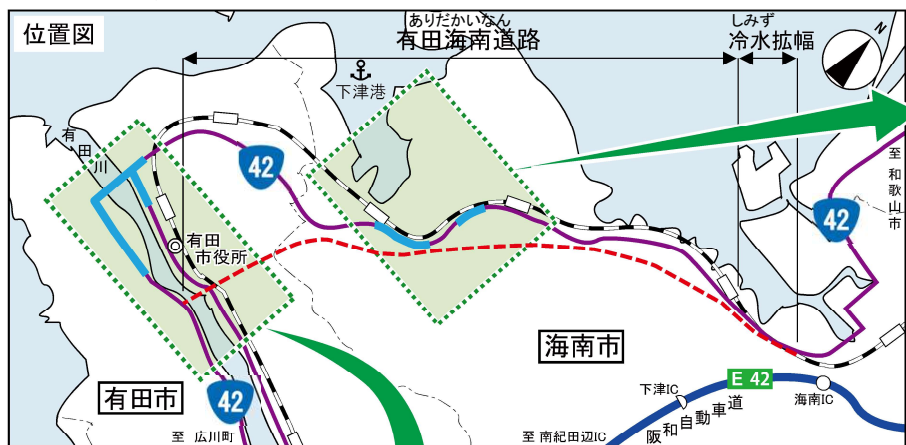
3. 事業の必要性等に関する視点

一般国道42号 冷水拡幅
 一般国道42号 有田海南道路

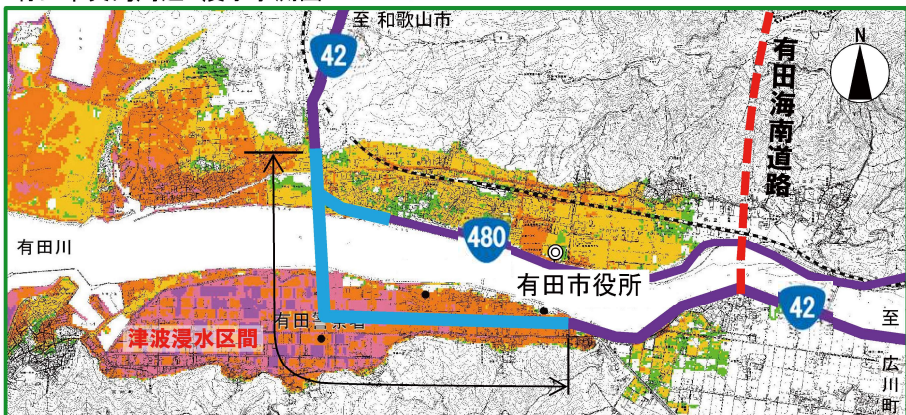
2) 事業の整備効果【災害時における交通の確保】

- 事業区間と並行する国道42号の約2割は南海トラフ巨大地震に伴う津波による浸水の恐れがある。
- 冷水拡幅・有田海南道路の整備により、災害時における避難路の確保及び緊急輸送路としてのネットワークを形成。

● 津波浸水予測図

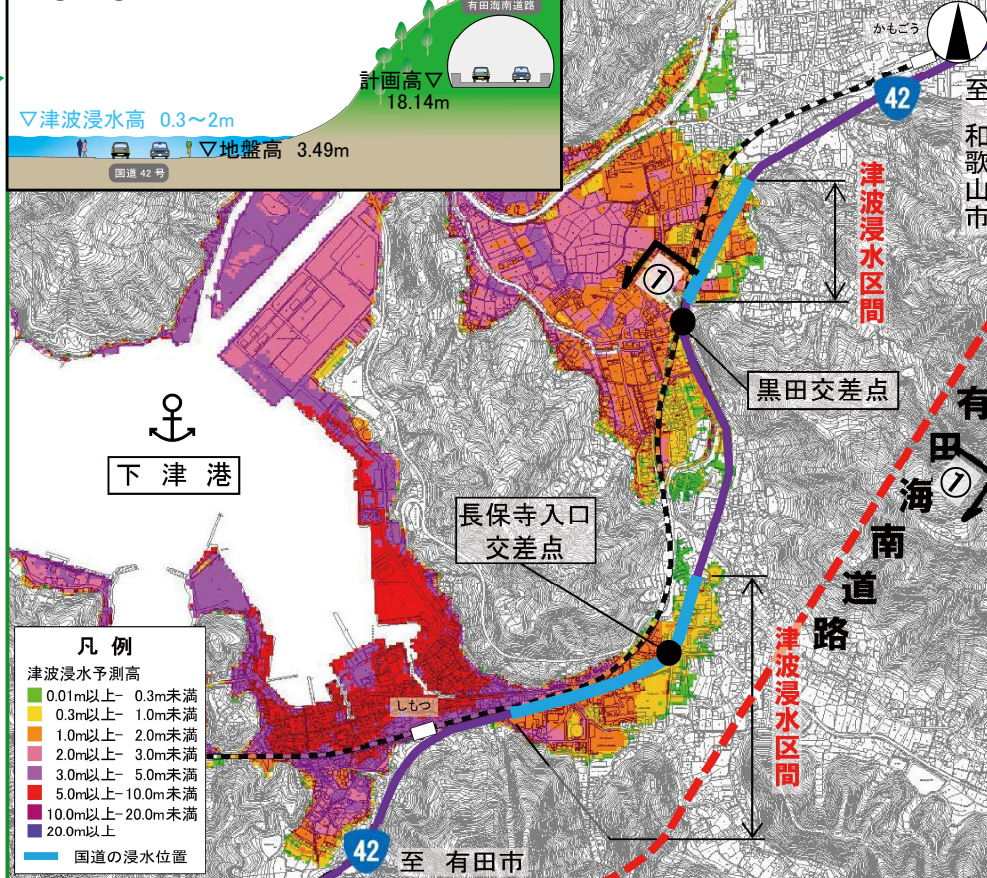


ありだ みのしま
 有田市箕島周辺 浸水予測図



浸水イメージ図

【①-①断面】



凡例

津波浸水予測高

0.01m以上 - 0.3m未満
0.3m以上 - 1.0m未満
1.0m以上 - 2.0m未満
2.0m以上 - 3.0m未満
3.0m以上 - 5.0m未満
5.0m以上 - 10.0m未満
10.0m以上 - 20.0m未満
20.0m以上

— 国道の浸水位置

出典:和歌山県公表 南海トラフの巨大地震の浸水想定図(H25.3)

3. 事業の必要性等に関する視点

一般国道42号 冷水拡幅
一般国道42号 有田海南道路

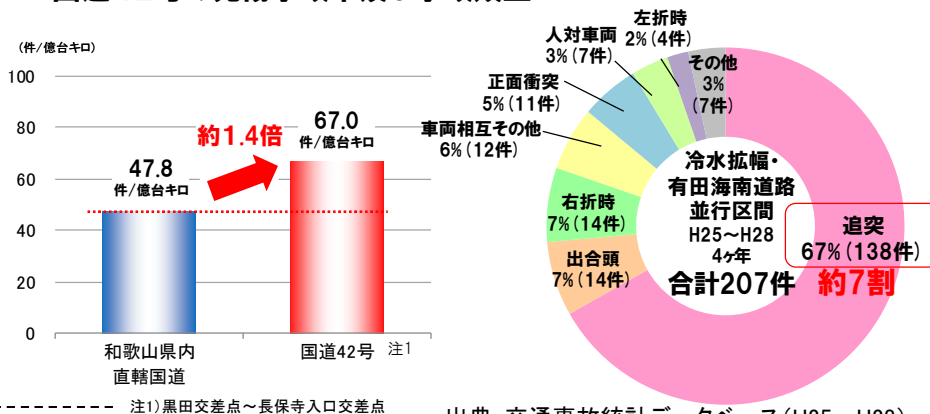
2) 事業の整備効果【交通安全の確保】

- 事業区間と並行する国道42号の死傷事故は渋滞に起因すると想定される追突事故が約7割。
- 特に黒田交差点～長保寺入口交差点の死傷事故率は県内平均の約1.4倍。
- また、現道には高さ3.8mを超える特殊車両の通行が困難なトンネルが5箇所存在し、過去にはトンネルと特殊車両の積荷が接触する事故が発生。
- 冷水拡幅・有田海南道路の整備により、交通混雑の緩和及び特殊車両の通行に対応したトンネル断面の確保等、交通安全の向上が期待。

● 特殊車両の通行が困難なトンネル位置



＜国道42号の死傷事故率及び事故類型＞

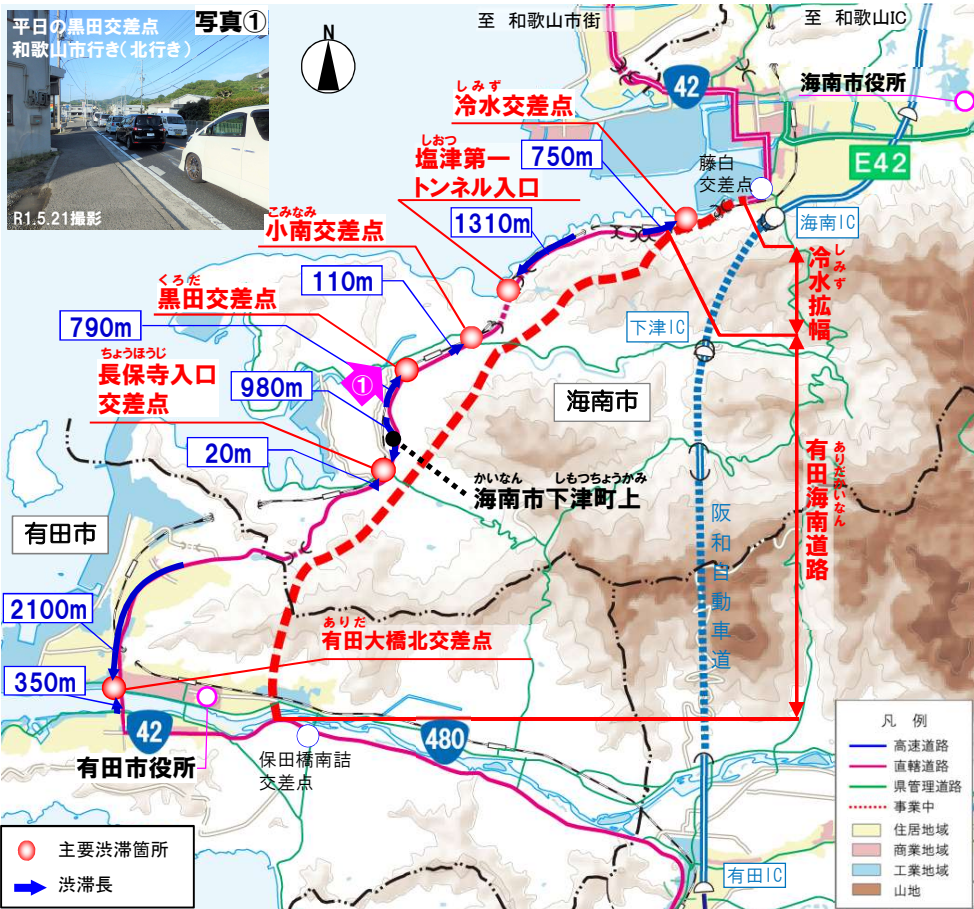


3. 事業の必要性等に関する視点

一般国道42号 冷水拡幅
 一般国道42号 有田海南道路

2) 事業の整備効果【交通混雑の緩和】

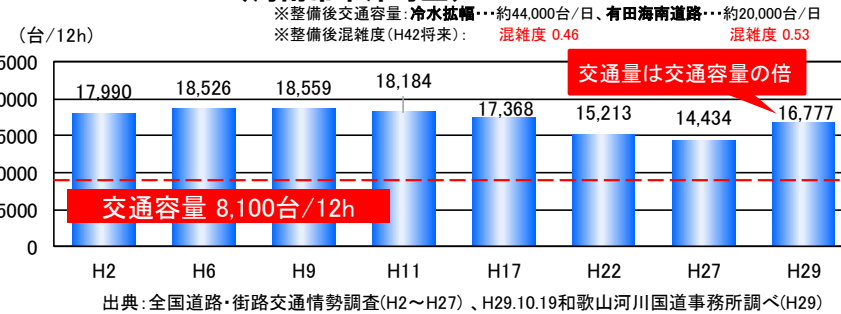
- 国道42号は有田市街地と海南市街地を結ぶ幹線道路であり、通勤時間帯を中心に渋滞が発生。
- 事業中区間の交通量は交通容量の約2.0倍となっており、交通容量が不足。
- 冷水拡幅・有田海南道路の整備により交通容量の拡大・交通量の転換が図られることで交通混雑の緩和が期待。



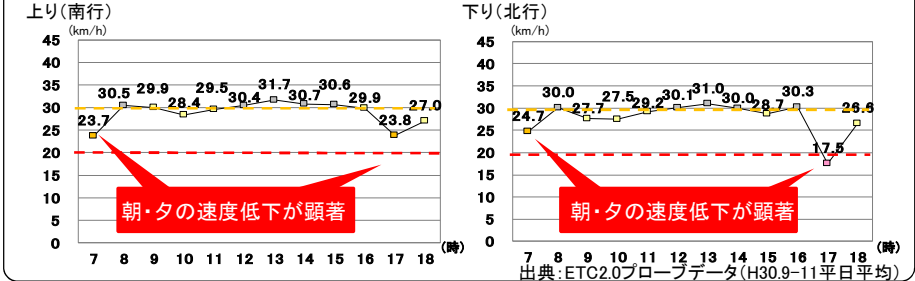
出典: H29.10.19和歌山河川国道事務所調べ

至 広川町 至 南紀田辺IC

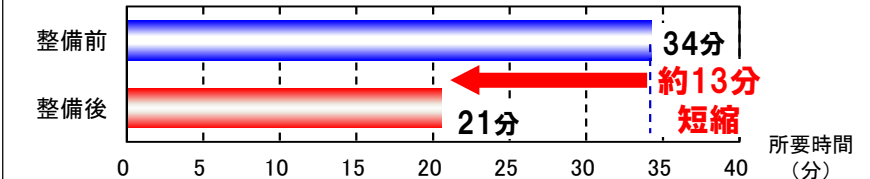
● 交通量の経年変化 (海南市下津町上)



● 平均旅行速度の状況(黒田～長保寺入口交差点間)



● 混雑時間帯での所要時間短縮効果 (有田市役所～海南市役所間)



出典: 平成27年度全国道路・街路交通情勢調査より算出

整備前: 混雑時旅行速度 整備後: 混雑時旅行速度、有田海南道路設計速度60km/h

3. 事業の必要性等に関する視点

一般国道42号 冷水拡幅
一般国道42号 有田海南道路

3) 事業の投資効果

■ 便益 (B)

費用便益分析マニュアルに基づき、現時点における知見により、十分な精度で計測が可能でかつ金銭表現が可能である「走行時間短縮」、「走行経費減少」、「交通事故減少」について、道路整備の有無それぞれについて推計し算出。

■ 費用 (C)

道路整備に係る建設費、及び維持管理費で算出。

■ 事業全体

便益 (B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比 (B/C)
	830億円	77億円	16億円	923億円	
費用 (C)	事業費		維持管理費	総費用	
	597億円		27億円	623億円	

■ 算出条件等

基準年 : 令和元年度
 検討期間 : 50年間
 現在価値算出のための社会的割引率 : 4 %
 交通量の推計時点 : 平成42年度
 推計に用いた資料 : 平成22年度

■ 残事業

便益 (B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比 (B/C)
	830億円	77億円	16億円	923億円	
費用 (C)	事業費		維持管理費	総費用	
	352億円		27億円	378億円	

全国道路・街路交通情勢調査
 適用した費用便益分析マニュアル : 平成30年2月版
 事業費 : 680億円
 維持管理費 : 16百万円/km
 作成主体 : 近畿地方整備局

※1 便益・費用については、現在価値化した値である

※2 便益・費用の合計値については、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある

※3 残事業については、基準年の翌年度以降の残事業費及び翌年度以降の供用により発生する便益で算出している

※4 事業区間を冷水拡幅として算出した費用便益比(B/C)【事業全体】1.5【残事業】8.1

事業区間を有田海南道路として算出した費用便益比(B/C)【事業全体】1.5【残事業】2.3

※5 将来交通需要推計ベースの変更(H17→H22)をしたことにより、周辺地域で将来交通量が増加したため、前回算出時より便益が増加している

3. 事業の必要性等に関する視点

一般国道42号 冷水拡幅
一般国道42号 有田海南道路

4) 地域における計画等

■地域における計画

しみず 冷水拡幅、ありだかいなん 有田海南道路は、下記の計画に位置づけられています。

- ◆和歌山県長期総合計画 2017年度～2026年度(H29.4)
- ◆第4次^{ありだ}有田市長期総合計画(後期基本計画) 2016年度～2020年度(H28.3)
- ◆第2次^{かいなん}海南市総合計画 2017年度～2026年度(H30.5)

■これまでの経緯

- ◆平成9年5月 国道42号・^{ありだかいなん}有田海南間整備促進協議会設立
(平成17年5月に国道42号・^{ありだ しもつ かいなん}有田下津海南間整備促進協議会から上記名称に改称)
- ・構成メンバー ^{ありだ}有田市長、^{かいなん}海南市長、^{ゆあさ}湯浅町長、^{ありだ}有田市議会議員長、
^{ありだ}有田市議会総務建設委員長、^{ありだ}有田市副市長、^{かいなん}海南市議会議員長、
^{かいなん}海南市議会建設経済委員長、^{かいなん}海南市副市長
- (最近の動向) ^{ありだかいなん}平成28年3月20日に、有田海南道路の起工式を開催
- ◆平成30年6月 国道42号・^{ありだかいなん}有田海南間整備促進協議会 国土交通大臣に要望書提出

4. 事業の進捗の見込みの視点

一般国道42号 冷水拡幅
一般国道42号 有田海南道路

1) 事業の進捗状況

令和元年度事業内容

- ・【冷水拡幅区間】：改良工事推進。
- ・【有田海南道路区間】：用地取得、改良・橋梁・トンネル工事推進。

進捗状況

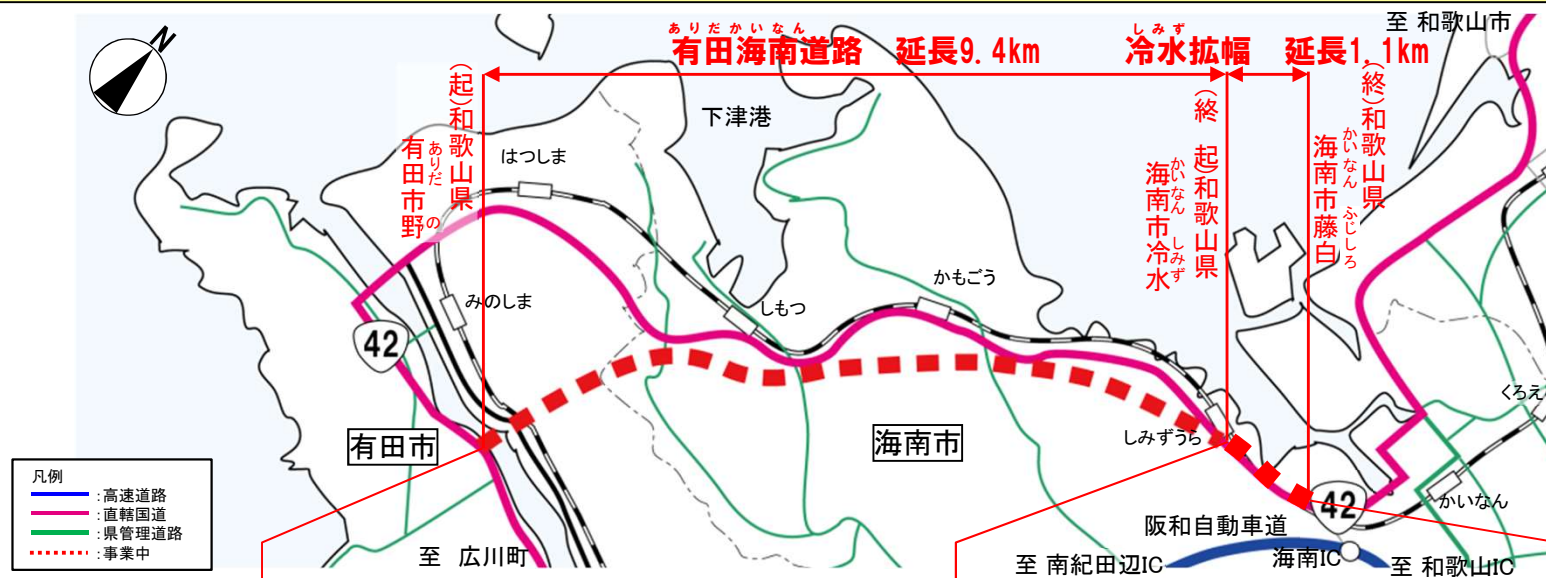
- ・平成31年3月末までの進捗は、
- ・【冷水拡幅区間】：用地進捗率100%（面積ベース）、事業進捗率約83%（事業費ベース）
- ・【有田海南道路区間】：用地進捗率約86%（面積ベース）、事業進捗率約35%（事業費ベース）です。

事業進捗上の課題

- ・トンネル計画区間の地層で、地滑り地及び断層破碎帯が確認されており、設計変更の見直しの可能性がある。

2) 今後の事業スケジュール等

- ・引き続き事業を推進し、早期の開通を目指します。



区間	有田海南道路(未開通区間)	冷水拡幅(未整備区間)
用地	用地取得率 86%	用地取得済
	用地取得推進	用地取得済
工事	改良・橋梁・トンネル工事推進	改良工事推進

※用地取得率は、H31.3月時点での面積ベース

5. 事業費の見直し

■全体事業費の見直し（有田海南道路）^{ありだかいなん}

○トンネル支保工の変更、補助工法の追加等により、約262.2億円の事業費増が生じたため、コスト縮減を図ったものの、事業費全体で約260億円の増額が発生。

■事業費の増額要因

- ①②③④地質調査、学識経験者の指導及びH29・30年度に詳細設計をおこなった結果、「トンネル支保工の変更、補助工法の追加」「法面すべり対策の追加」「橋梁基礎構造の変更」「地盤改良の追加」が生じたことによる増額。
- ⑤建設発生土の発生時期の変更に伴い、受入地を変更したことによる増額。
- ⑥浸水影響解析の結果、平面構造から橋梁構造へ変更したことによる増額。
- ⑦補償調査の結果、補償対象の追加が必要になったことによる増額。

■コスト縮減の取組み要因

○トンネルの舗装及び側溝の構造変更により、約2.2億円のコスト縮減を図る。

単位：億円

No.	主な変更理由		金額	備考
①	地質条件変更 に係るもの	トンネル支保工の変更、補助工法の追加による増額	135.3	
②		法面地すべり対策の追加による増額	11.7	
③		橋梁基礎構造の変更による増額	9.4	
④		地盤改良の追加による増額	28.0	
⑤	建設発生土受入地の変更による増額		46.7	
⑥	平面構造から橋梁構造の変更による増額		9.5	
⑦	補償費の増額		21.6	
⑧	トンネルの舗装及び側溝の構造変更によるコスト縮減		-2.2	
	合計		260.0	

5. 事業費の見直し

一般国道42号 有田海南道路

① トンネル支保工の変更、補助工法の追加による増額 (+135.3億円)

- 当初(事業化時)は文献調査や地表地質踏査により地質を想定し、トンネル支保パターンを計画。
- トンネル詳細設計に際して、地質調査を実施した結果、当初想定していなかった地山の風化や亀裂が判明し、支保パターンの変更及び補助工法の追加が必要となった。(1号～5号トンネル)

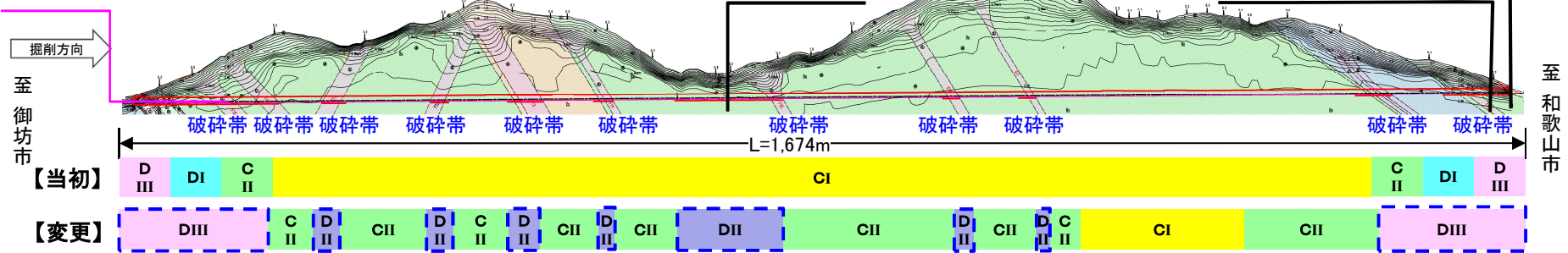
■ 3号トンネル地質縦断図

BH-33 (水平ボーリング)
平成28年実施

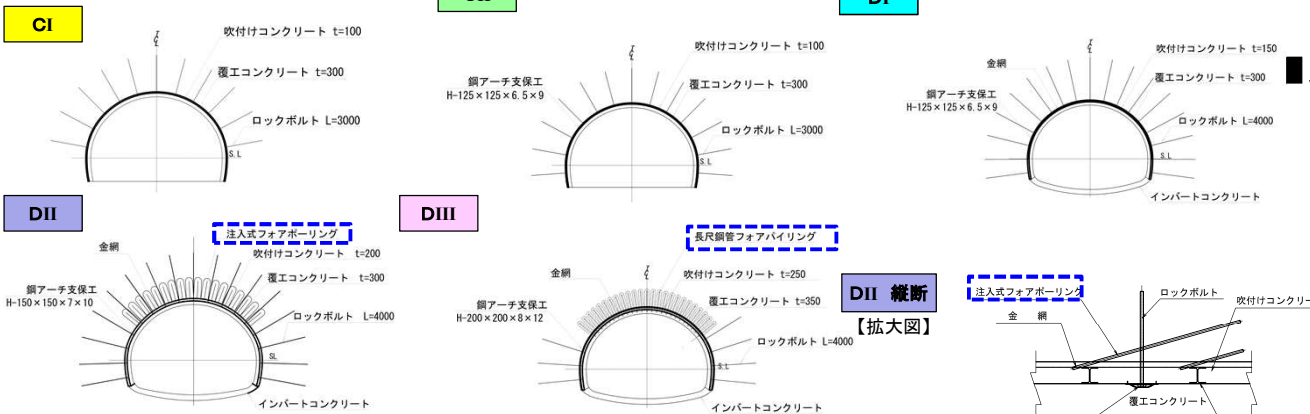
BV-35 (鉛直ボーリング)
平成28年実施

BV-36 (鉛直ボーリング)
平成28年実施

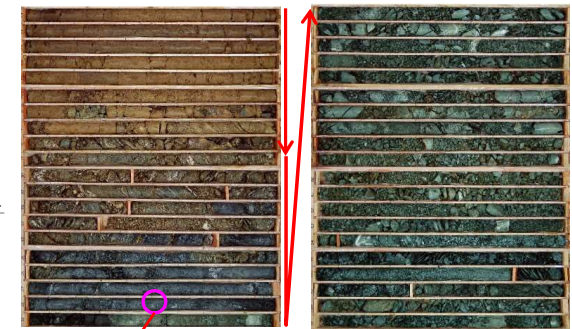
BV-37 (鉛直ボーリング)
平成28年実施



■ 支保パターン図



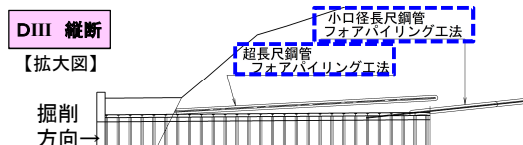
■ 水平ボーリングコア (BH-33) の写真



■ 当初想定縦断図 (文献調査)



当初、風化や亀裂の状況を把握できず、土被りの浅い坑口付近をC II以上の支保パターンに設定



当初D I 想定境

地山の風化や亀裂が判明
当初計画していたD Iの
支保パターンをD IIIに変更

5. 事業費の見直し

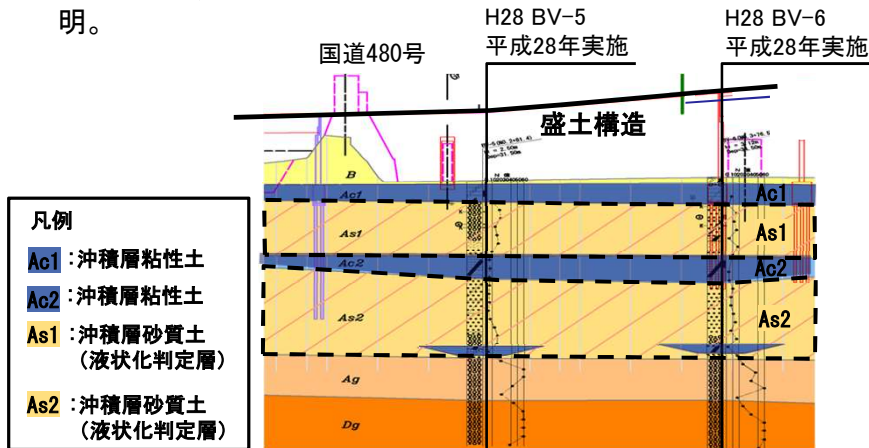
一般国道42号 有田海南道路

④地盤改良の追加による増額 (+28.0億円)

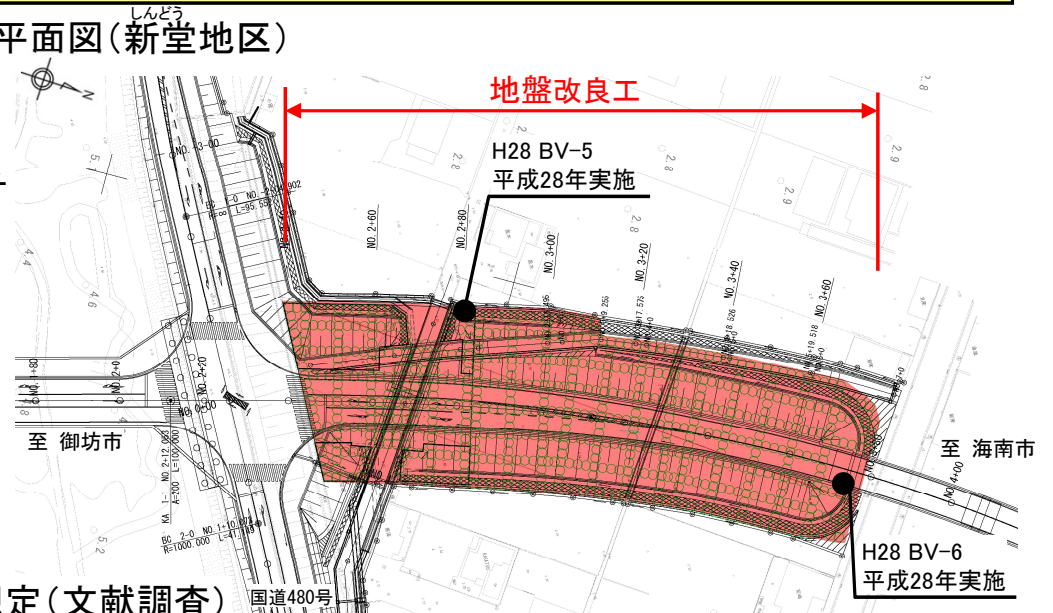
- 当初(事業化時)は文献調査により地質を想定し、現状地盤へ直接盛土することを計画。
- 詳細設計時の地質調査の結果を基に地盤解析を実施した結果、地震時に液状化が発生することが判明し、地盤改良が必要となった。

■縦断面図

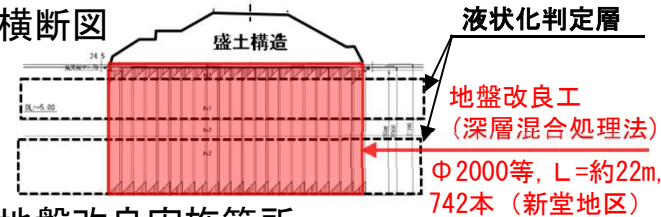
平成28年の地質調査の結果を用いて、地盤解析を実施した結果、地震時において沖積層砂質土層の液状化が判明。



■平面図(新堂地区)



■横断面図



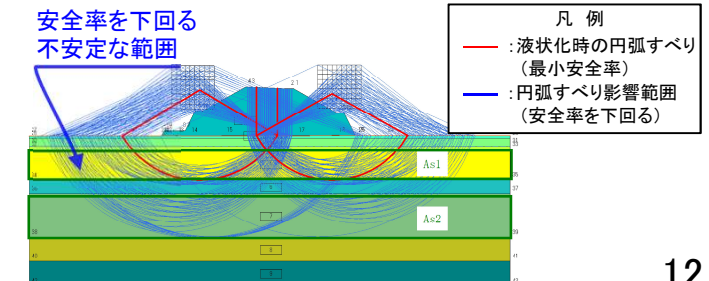
■当初想定(文献調査)



当初、ボーリング調査等の地盤情報がなかったため、液状化が懸念される沖積堆積層は無いと薄いと想定

■解析結果(液状化時)

地震時において沖積層砂質土層の液状化発生、盛土構造があることで液状化した層を通る円弧すべりが発生し、盛土が崩壊する恐れ。



■地盤改良実施箇所

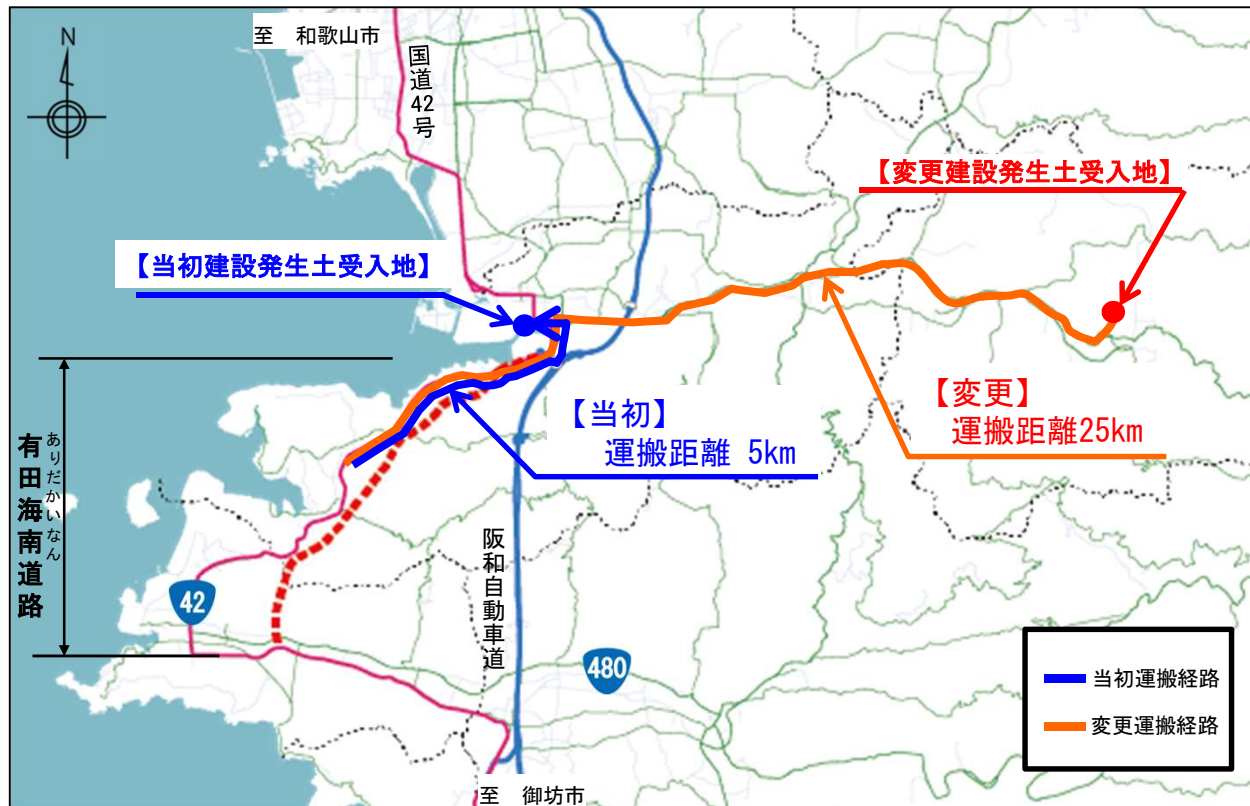


5. 事業費の見直し

⑤建設発生土受入地の変更による増額 (+46.7億円)

- 当初(事業化時)は、建設発生土を事業地沿線(5km以内)の受入地(土地造成事業・海岸保全事業等)を想定。
- 建設発生土の発生時期が変更となり、当初想定していた事業地沿線の受入地では受入対応ができない事が判明したため、関係機関と協議を行い、紀美野町の処分地に受入地が変更となった。

■位置図



事業化時 H20年度	受入予定地は、 事業地沿線(5km以内)の受入 地を想定 (約80万m ³)
↓ 地元調整(用地買収等)に約10年を要した。 ↓ 工事発注に伴い処分地の再確認を行った際に、 当初受入想定地が受入対応不可となっていた。	
H29 年度末	受入地は 紀美野町の処分地に計画変更 (約80万m ³)

6. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

しみず

ありだ かいなん

冷水拡幅・有田海南道路の計画は、一般国道42号の災害時における交通の確保、交通安全の確保、交通混雑の緩和等を勘案し選定された合理的な計画であり、周辺環境の保全を図りながら、引き続き事業を推進していきます。



これまで連続鉄筋コンクリート舗装の活用などのコスト縮減に努めてきており、今後も技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら、引き続き事業を推進していきます。

7. 関係自治体の意見

一般国道42号 冷水拡幅
一般国道42号 有田海南道路

■和歌山県知事

令和元年9月25日 県総 第09170001号
近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

- ・一般国道42号^{ありだ かいなん}有田海南道路
- ・一般国道42号^{しみず}冷水拡幅

国道42号^{ありだ かいなん}有田海南道路及び^{しみず}冷水拡幅は、国道42号の渋滞解消や交通事故の減少を図るとともに、^{ありだ}有田市と^{かいなん}海南市の生活圏の連携強化による地域活性化に資する道路であります。

また、国道42号の現道は南海トラフ巨大地震などによる津波で浸水することが想定されており、大規模地震への備えとしても整備が不可欠であることから、対応方針(原案)のとおり、事業継続が妥当と考えます。

なお、事業実施にあたっては、用地取得が概ね完了したことから早期に工事を全面展開するとともに、より一層のコスト縮減等に努め、一日も早い供用をお願いします。

◆沿線市町村の期待

■^{かいなん}海南市長

(期待する効果)

①緊急輸送ネットワークの構築

・災害時における津波浸水エリアを回避した緊急輸送ネットワークが形成され、津波発生時における孤立地域の解消されるとともに、災害時の円滑な避難活動や防災活動が可能になる。

②交通利便性の向上

・国道42号の交通渋滞緩和により、^{かいなん}海南市域・^{ありだ}有田市域の交通利便性向上に期待。

③安全・安心な交通の確保

・国道42号での追突事故等の減少、当市内に位置する接触事故の危険性がある高さが低いトンネルを回避することによる重大事故の発生抑制を期待。

(市の取り組み)

①災害応急活動の体制づくり

・災害時に、迅速かつ的確に活動できるよう、情報収集・伝達体制や避難収容体制等、各体制の整備・構築を実施し、災害応急活動の体制づくりの充実化を促進。

②公共交通ネットワークの維持・確保

・市民の身近な交通手段である公共交通ネットワークの維持・確保のため、交通事業者等と連携した利用促進に向けた計画検討を進行。

7. 関係自治体の意見

一般国道42号 冷水拡幅
一般国道42号 有田海南道路

◆沿線市町村の期待

■^{ありだ}有田市長

(期待する効果)

①^{ありだ}有田市における「命の道」

・南海トラフ巨大地震の想定津波浸水において、^{ありだ}有田市では沿岸部の広範囲にて浸水が想定されており、国道42号等の幹線道路の寸断により孤立する地域も生じる。当該道路はこれら災害時に^{ありだ}有田市各地への緊急輸送道路として機能し、避難路としての活用できるなど、住民を守る「命の道」として機能することを期待。

②交通渋滞の解消

・^{かいなん}海南市と^{ありだ}有田市を結ぶ国道42号において発生している交通渋滞の解消を期待。

③安全性向上

・交通転換に伴う^{ありだ}有田市中心部を含む国道42号での交通事故の削減を期待。

(市の取り組み)

①大規模災害に向けた計画

・南海トラフ巨大地震に関わる地震防災対策の推進を目的に、津波からの防護、円滑な避難の確保、迅速な救助に関する事項、地震防災上緊急に整備すべき施設等の事項を定めた「南海トラフ地震防災対策推進計画」を平成28年3月に策定。

②市内道路網の整備推進

・他市町村との広域的な連携や交流を図るための幹線道路として国道42号^{ありだ}有田海南道路を^{ありだ}広域幹線道路として位置付け、市道については都市計画道路・幹線道路・生活道路を計画的に整備し、高齢化を考慮した交通バリアフリーに対応した道路整備を推進中。

8. 対応方針(原案)

一般国道42号 冷水拡幅
一般国道42号 有田海南道路

1. 事業の必要性等に関する視点

- ・事業目的である災害時の交通確保、交通安全の確保、交通混雑の緩和が必要な状況は変化していない。
- ・有田市街地と海南市街地を結ぶ国道42号は交通容量が不足しており、渋滞が発生。整備により交通混雑の緩和が期待される。
- ・高さの低いトンネルの存在によりトンネルと特殊車両の積荷が接触する事故が発生。整備により安全性の向上が期待される。
- ・津波浸水地域を回避し災害時の避難路となるとともに、緊急輸送道路としてネットワークを形成する。
- ・費用便益比(B/C)は、事業全体で1.5、残事業で2.4。

2. 事業進捗の見込みの視点

- ・冷水拡幅は用地取得が完了、事業進捗は83%。有田海南道路は用地取得が86%、事業進捗は35%
- ・冷水拡幅では改良工事を推進中。有田海南道路では用地取得、改良・橋梁・トンネル工事を推進中。
- ・引き続き事業を推進し、早期の開通を目指す。

冷水拡幅及び有田海南道路は、事業の必要性等に関する視点、事業の進捗の見込みの視点から継続が妥当と判断できる。

引き続き事業を推進し、早期の開通を目指すことが適切である。

事業継続



No. 3
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
令和元年度第2回

一般国道42号

し み ず
冷 水 拡 幅
あり だ かい なん
有 田 海 南 道 路

【再評価】

(計算結果等参考資料)

令和元年10月
近畿地方整備局

(再評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道42号 有田海南道路
事業主体	近畿地方整備局

事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比(B/C)=1.5(経済的純現在価値(B-C)=289億円、経済的内部収益率(EIRR)=6.3%) 残事業：費用便益比(B/C)=2.3(経済的純現在価値(B-C)=474億円、経済的内部収益率(EIRR)=9.8%)

事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標	指標チェックの根拠	
1. 活力 円滑なモビリティの確保	現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況):3947万人・時間/年 渋滞損失削減時間:158万人・時間/年(5816万人・時間/年-5658万人・時間/年) 区間b(当該区間/並行区間)について:一般国道42号 一般国道480号(県)海南吉備線(県)引尾下津線(県)沓掛系我線 並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間:202万人・時間/年 並行区間等(当該区間)の渋滞損失削減率:8割削減	
		現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	一般国道42号 海南市下津町(混雑時旅行速度18.2km/h 改善見込)	
		現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される		
		現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する		
		新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる		
		第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	有田市~関西国際空港(所要時間:56分 44分)	
	物流効率化の支援	重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	有田市~和歌山下津港(所要時間61分 50分)
			農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	みかん(H18年収穫量 海南市全国5位、有田市全国6位)
現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する			一般国道42号(塩津第一トンネル、塩津第二トンネル)	

1. 活力	都市の再生	都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		中心市街地内で行う事業である	
		幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である	
		DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築	高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り		
	地域高規格道路の位置づけあり		
	当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する		
	当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	有田市～和歌山市	
	現道等における交通不能区間を解消する		
	現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する		
	日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	有田市～和歌山市(所要時間：57分 46分)	
個性ある地域の形成	鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
	拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する		
	主要な観光地へのアクセス向上が期待される		
	特別立法に基づく事業である		
	新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
	歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である		
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できるくらしの確保	三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	有田市～和歌山県立医科大学付属病院(所要時間：43分 31分)	

3. 安全	安全な生活環境の確保	現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	和歌山県緊急輸送道路ネットワーク計画（一般国道42号：第1次緊急輸送道路）
		緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	一般国道42号(有田市野～有田市冷水)
		並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす			
4. 環境	地球環境の保全	対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量:7891.84t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	現道等における自動車からのNO2排出削減率	(推計結果) 評価対象区間(現道/平行区間等):一般国道42号 一般国道480号 (県)海南吉備線 (県)引尾下津線 (県)沓掛系我線 排出削減量:44.94t/年、排出削減率:6割削減 (バイパス事業の場合)バイパス等についてNOx排出増加量:23.06t/年
		現道等における自動車からのSPM排出削減率	(推計結果) 評価対象区間(現道/平行区間等):一般国道42号 一般国道480号 (県)海南吉備線 (県)引尾下津線 (県)沓掛系我線 排出削減量:2.7t/年、排出削減率:6割削減 (バイパス事業の場合)バイパス等についてSPM排出増加量:1.31t/年
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のアジェンダとの関係	道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		他機関との連携プログラムに位置づけられている	「和歌山県長期総合計画H29.4」 「第4次有田市長期総合計画(後期基本計画)H28.3」 「第2次海南市総合計画(後期基本計画)H30.5」
		その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道42号 冷水拡幅
事業主体	近畿地方整備局

事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比(B/C)=1.5(経済的純現在価値(B-C)=34億円、経済的内部収益率(EIRR)=5.7%) 残事業：費用便益比(B/C)=8.1(経済的純現在価値(B-C)=93億円、経済的内部収益率(EIRR)=30.6%)

事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況):3947万人・時間/年 渋滞損失削減時間:31万人・時間/年(5688万人・時間/年 5658万人・時間/年) 区間b(当該区間/並行区間)について:一般国道42号 一般国道480号(県)海南吉備線(県)引尾下津線(県)沓掛系我線 並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間:31万人・時間/年 並行区間等(当該区間)の渋滞損失削減率:3割削減
		現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	
		新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	有田市～関西国際空港(所要時間:56分 55分)
	物流効率化の支援	重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	有田市～和歌山下津港(所要時間:61分 60分)
		農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	みかん(H18年収穫量 海南市全国5位、有田市全国6位)
		現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
		1. 活力	都市の再生
		広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	

		市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		中心市街地内で行う事業である	
		幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		D1D区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築		高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	
		地域高規格道路の位置づけあり	
		当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	有田市～和歌山市
		現道等における交通不能区間を解消する	
		現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	有田市～和歌山市(所要時間：57分 56分)
個性ある地域の形成		鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		主要な観光地へのアクセス向上が期待される	
		特別立法に基づく事業である	
		新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
無電柱化による美しい町並みの形成		対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できるくらしの確保		三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	有田市～和歌山県立医科大学付属病院(所要時間：43分 41分)

3. 安全	安全な生活環境の確保	現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	和歌山県緊急輸送道路ネットワーク計画（一般国道42号：第1次緊急輸送道路）
		緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	一般国道42号(有田市野～有田市冷水)
		並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす			
4. 環境	地球環境の保全	対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量:781.21t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	現道等における自動車からのNO2排出削減率	(推計結果) 評価対象区間(現道/平行区間等):一般国道42号 一般国道480号 (県)海南吉備線 (県)引尾下津線 (県)沓掛系我線 排出削減量:2.38t/年、排出削減率:3割削減
		現道等における自動車からのSPM排出削減率	(推計結果) 評価対象区間(現道/平行区間等):一般国道42号 一般国道480号 (県)海南吉備線 (県)引尾下津線 (県)沓掛系我線 排出削減量:0.15t/年、排出削減率:3割削減
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		他機関との連携プログラムに位置づけられている	「和歌山県長期総合計画H29.4」 「第4次有田市長期総合計画(後期基本計画)H28.3」 「第2次海南市総合計画(後期基本計画)H30.5」
		その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式 - 2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・B P・その他の別
一般国道42号	有田海南道路 ・冷水拡幅	L = 10.5km	二次改築	B P・現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
12,000	2、4	近畿地方整備局

費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和1年度		
単純合計	625億円	79億円	703億円
うち残事業分	400億円	79億円	479億円
基準年における 現在価値 (C)	597億円	27億円	623億円
うち残事業分	352億円	27億円	378億円

便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和1年度			
供用年	令和8年度			
単年便益 (初年便益)	54億円	5.0億円	1.1億円	60億円
基準年における 現在価値 (B)	830億円	77億円	16億円	923億円
うち残事業分	830億円	77億円	16億円	923億円

注)「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。

結 果

費用便益比（事業全体）	1.5
経済的純現在価値（事業全体）	300億円
経済的内部収益率（事業全体）	6.1%
費用便益比（残事業）	2.4
経済的純現在価値（残事業）	545億円
経済的内部収益率（残事業）	10.5%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

感 度 分 析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B / C）
交通量	12,000台/日	± 10%	1.2 ~ 1.8
事業費	400億円	± 10%	1.4 ~ 1.6
事業期間	6年	± 20%	1.4 ~ 1.5

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B / C）
交通量	12,000台/日	± 10%	2.0 ~ 2.9
事業費	400億円	± 10%	2.2 ~ 2.7
事業期間	6年	± 20%	2.4 ~ 2.5

交通状況の変化

様式 - 3

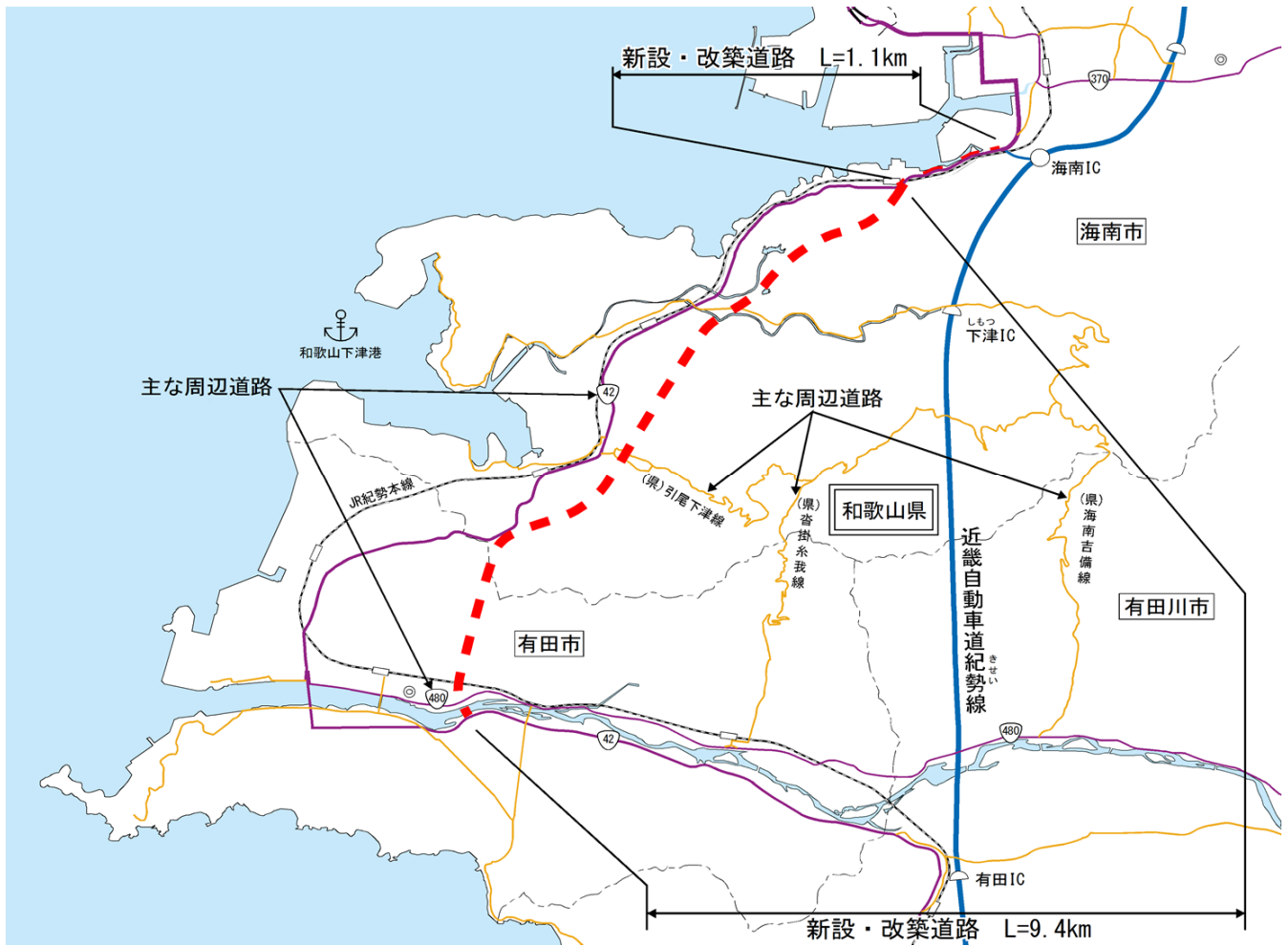
事業名：有田海南道路・冷水拡幅（事業全体）

（推計時点 令和12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設・改築道路 (10.5km)	交通量 ¹	[台/日]	21,500	12,000	
	走行時間 ²	[分]	3	21	
	走行時間費用 ³	[億円/年]	12.49	42.94	
主な周辺道路 ⁴	一般国道42号 (11.6km)	交通量	[台/日]	19,300	10,700
		走行時間	[分]	28	22
		走行時間費用	[億円/年]	90.18	39.59
	一般国道480号 (9.6km)	交通量	[台/日]	7,500	6,600
		走行時間	[分]	20	19
		走行時間費用	[億円/年]	25.60	21.35
	(県)海南吉備線 (13.2km)	交通量	[台/日]	2,700	800
		走行時間	[分]	65	37
		走行時間費用	[億円/年]	33.70	6.03
	(県)引尾下津線 (8.9km)	交通量	[台/日]	300	300
		走行時間	[分]	21	21
		走行時間費用	[億円/年]	1.41	1.86
	(県)沓掛系我線 (4.3km)	交通量	[台/日]	800	300
		走行時間	[分]	10	9
		走行時間費用	[億円/年]	1.40	0.41
その他道路合計 (3,370.7km)	走行時間費用	[億円/年]	4,273.38	4,272.33	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3,428.8km	走行時間短縮便益	[億円/年]	4,438.15	4,384.52	53.63

- 1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- 5： 主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面() に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式 - 3

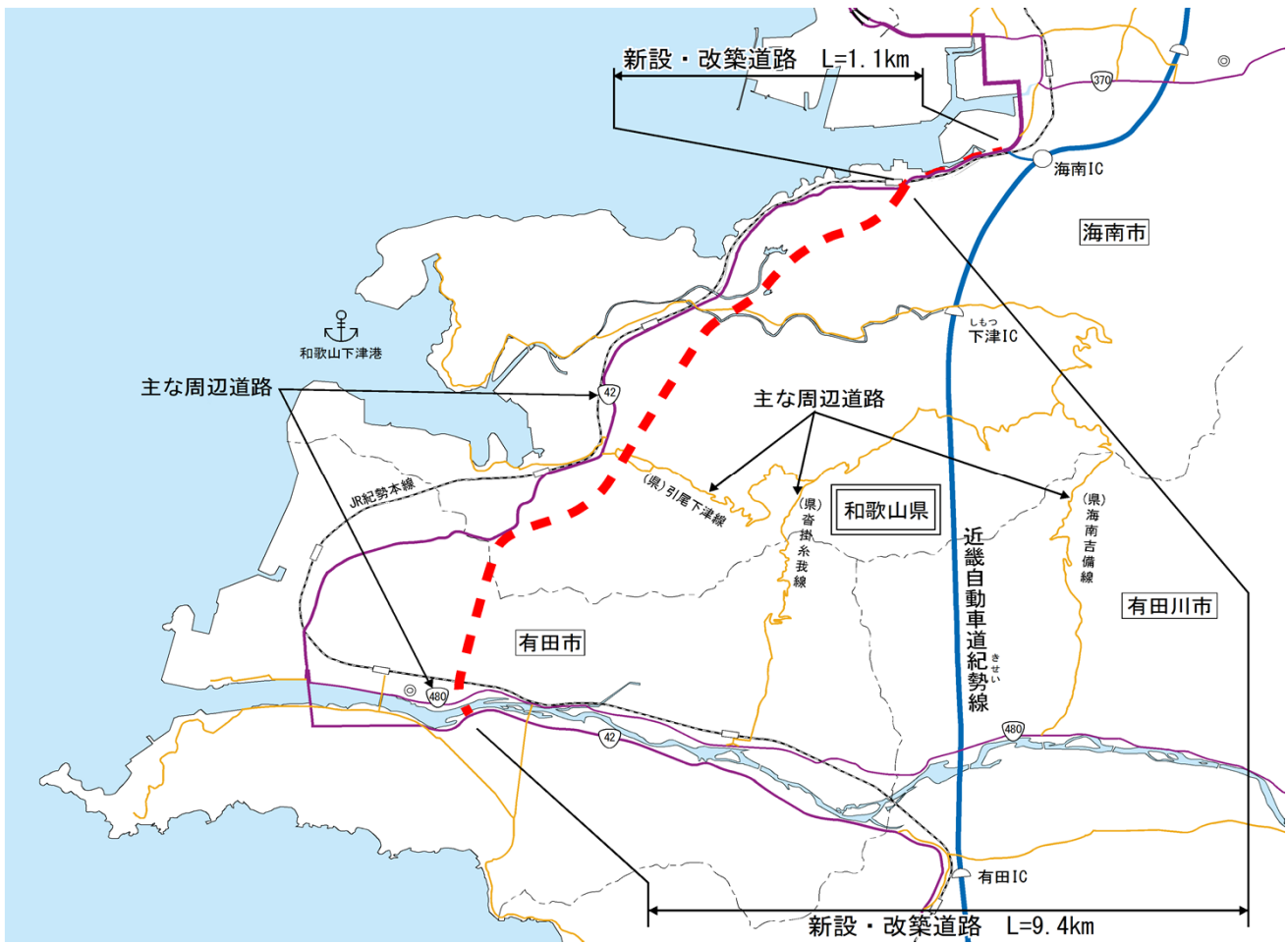
事業名：有田海南道路・冷水拡幅（残事業）

（推計時点 令和12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設・改築道路 (10.5km)	交通量 ¹	[台/日]	21,500	12,000	
	走行時間 ²	[分]	3	21	
	走行時間費用 ³	[億円/年]	12.49	42.94	
主な周 辺道路 ⁴	一般国道42号 (11.6km)	交通量	[台/日]	19,300	10,700
		走行時間	[分]	28	22
		走行時間費用	[億円/年]	90.18	39.59
	一般国道480号 (9.6km)	交通量	[台/日]	7,500	6,600
		走行時間	[分]	20	19
		走行時間費用	[億円/年]	25.60	21.35
	(県)海南吉備線 (13.2km)	交通量	[台/日]	2,700	800
		走行時間	[分]	65	37
		走行時間費用	[億円/年]	33.70	6.03
	(県)引尾下津線 (8.9km)	交通量	[台/日]	300	300
		走行時間	[分]	21	21
		走行時間費用	[億円/年]	1.41	1.86
	(県)沓掛糸我線 (4.3km)	交通量	[台/日]	800	300
		走行時間	[分]	10	9
		走行時間費用	[億円/年]	1.40	0.41
その他道路合計 (3,370.7km)	走行時間費用	[億円/年]	4,273.38	4,272.33	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3,428.8km	走行時間短縮便益	[億円/年]	4,438.15	4,384.52	53.63

- 1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- 5： 主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面()、 に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：有田海南道路・冷水拡幅

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	令和1年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (令和12年)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
推計に用いたOD表	道路センサをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22全国道路・街路交通情勢調査)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ 考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由 小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
速度設定の考え方	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
	その他(BPR関数と転換率式の併用による配分)	<input checked="" type="checkbox"/>
	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
速度設定の考え方	最終配分の速度 採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>

交通流推計

(3)

項目		チェック欄	
休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
		対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
		採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
	考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	(1) 日
		過去10年の実績値より算出	
		とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
通行止め区間以外で代替となる道路が存在するため、とり止め交通を考慮しない			
冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>	
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>	
その他			

便益の算定

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般国道42号 有田海南道路・冷水拡幅

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.16	10.5	1.73

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-19年目	H 19	1.6010	105.0	4.06	6.37		
-18年目	H 20	1.5395	104.4	1.39	2.11		
-17年目	H 21	1.4802	103.0	3.32	4.92		
-16年目	H 22	1.4233	101.3	4.74	6.86		
-15年目	H 23	1.3686	99.8	1.95	2.76		
-14年目	H 24	1.3159	99.0	2.68	3.67		
-13年目	H 25	1.2653	99.0	4.96	6.53		
-12年目	H 26	1.2167	101.5	7.62	9.40		
-11年目	H 27	1.1699	103.0	8.48	9.92		
-10年目	H 28	1.1249	102.8	20.08	22.63		
-9年目	H 29	1.0816	103.0	52.83	57.14		
-8年目	H 30	1.0400	103.0	52.92	55.03		
-7年目	R 1	1.0000	103.0	59.50	59.50		
-6年目	R 2	0.9615	103.0	62.94	60.51		
-5年目	R 3	0.9246	103.0	69.03	63.83		
-4年目	R 4	0.8890	103.0	88.78	78.93		
-3年目	R 5	0.8548	103.0	66.11	56.51		
-2年目	R 6	0.8219	103.0	93.09	76.51		
-1年目	R 7	0.7903	103.0	20.15	15.93		
供用開始年次	R 8	0.7599	103.0			1.57	1.20
1年目	R 9	0.7307	103.0			1.57	1.15
2年目	R 10	0.7026	103.0			1.57	1.10
3年目	R 11	0.6756	103.0			1.57	1.06
4年目	R 12	0.6496	103.0			1.57	1.02
5年目	R 13	0.6246	103.0			1.57	0.98
6年目	R 14	0.6006	103.0			1.57	0.94
7年目	R 15	0.5775	103.0			1.57	0.91
8年目	R 16	0.5553	103.0			1.57	0.87
9年目	R 17	0.5339	103.0			1.57	0.84
10年目	R 18	0.5134	103.0			1.57	0.81
11年目	R 19	0.4936	103.0			1.57	0.78
12年目	R 20	0.4746	103.0			1.57	0.75
13年目	R 21	0.4564	103.0			1.57	0.72
14年目	R 22	0.4388	103.0			1.57	0.69
15年目	R 23	0.4220	103.0			1.57	0.66
16年目	R 24	0.4057	103.0			1.57	0.64
17年目	R 25	0.3901	103.0			1.57	0.61
18年目	R 26	0.3751	103.0			1.57	0.59
19年目	R 27	0.3607	103.0			1.57	0.57
20年目	R 28	0.3468	103.0			1.57	0.55
21年目	R 29	0.3335	103.0			1.57	0.52
22年目	R 30	0.3207	103.0			1.57	0.50
23年目	R 31	0.3083	103.0			1.57	0.48
24年目	R 32	0.2965	103.0			1.57	0.47
25年目	R 33	0.2851	103.0			1.57	0.45
26年目	R 34	0.2741	103.0			1.57	0.43
27年目	R 35	0.2636	103.0			1.57	0.41
28年目	R 36	0.2534	103.0			1.57	0.40
29年目	R 37	0.2437	103.0			1.57	0.38
30年目	R 38	0.2343	103.0			1.57	0.37
31年目	R 39	0.2253	103.0			1.57	0.35
32年目	R 40	0.2166	103.0			1.57	0.34
33年目	R 41	0.2083	103.0			1.57	0.33
34年目	R 42	0.2003	103.0			1.57	0.32
35年目	R 43	0.1926	103.0			1.57	0.30
36年目	R 44	0.1852	103.0			1.57	0.29
37年目	R 45	0.1780	103.0			1.57	0.28
38年目	R 46	0.1712	103.0			1.57	0.27
39年目	R 47	0.1646	103.0			1.57	0.26
40年目	R 48	0.1583	103.0			1.57	0.25
41年目	R 49	0.1522	103.0			1.57	0.24
42年目	R 50	0.1463	103.0			1.57	0.23
43年目	R 51	0.1407	103.0			1.57	0.22
44年目	R 52	0.1353	103.0			1.57	0.21
45年目	R 53	0.1301	103.0			1.57	0.20
46年目	R 54	0.1251	103.0			1.57	0.20
47年目	R 55	0.1203	103.0			1.57	0.19
48年目	R 56	0.1157	103.0			1.57	0.18
49年目	R 57	0.1112	103.0			1.57	0.17
合計				602.11	596.56	78.64	26.68
単純事業費計				624.62		78.64	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道42号 有田海南道路・冷水拡幅

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.16	10.5	1.73

年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-6年目	R 2	0.9615	103.0	62.94	60.51		
-5年目	R 3	0.9246	103.0	69.03	63.83		
-4年目	R 4	0.8890	103.0	88.78	78.93		
-3年目	R 5	0.8548	103.0	66.11	56.51		
-2年目	R 6	0.8219	103.0	93.09	76.51		
-1年目	R 7	0.7903	103.0	20.15	15.93		
供用開始年次	R 8	0.7599	103.0			1.57	1.20
1年目	R 9	0.7307	103.0			1.57	1.15
2年目	R 10	0.7026	103.0			1.57	1.10
3年目	R 11	0.6756	103.0			1.57	1.06
4年目	R 12	0.6496	103.0			1.57	1.02
5年目	R 13	0.6246	103.0			1.57	0.98
6年目	R 14	0.6006	103.0			1.57	0.94
7年目	R 15	0.5775	103.0			1.57	0.91
8年目	R 16	0.5553	103.0			1.57	0.87
9年目	R 17	0.5339	103.0			1.57	0.84
10年目	R 18	0.5134	103.0			1.57	0.81
11年目	R 19	0.4936	103.0			1.57	0.78
12年目	R 20	0.4746	103.0			1.57	0.75
13年目	R 21	0.4564	103.0			1.57	0.72
14年目	R 22	0.4388	103.0			1.57	0.69
15年目	R 23	0.4220	103.0			1.57	0.66
16年目	R 24	0.4057	103.0			1.57	0.64
17年目	R 25	0.3901	103.0			1.57	0.61
18年目	R 26	0.3751	103.0			1.57	0.59
19年目	R 27	0.3607	103.0			1.57	0.57
20年目	R 28	0.3468	103.0			1.57	0.55
21年目	R 29	0.3335	103.0			1.57	0.52
22年目	R 30	0.3207	103.0			1.57	0.50
23年目	R 31	0.3083	103.0			1.57	0.48
24年目	R 32	0.2965	103.0			1.57	0.47
25年目	R 33	0.2851	103.0			1.57	0.45
26年目	R 34	0.2741	103.0			1.57	0.43
27年目	R 35	0.2636	103.0			1.57	0.41
28年目	R 36	0.2534	103.0			1.57	0.40
29年目	R 37	0.2437	103.0			1.57	0.38
30年目	R 38	0.2343	103.0			1.57	0.37
31年目	R 39	0.2253	103.0			1.57	0.35
32年目	R 40	0.2166	103.0			1.57	0.34
33年目	R 41	0.2083	103.0			1.57	0.33
34年目	R 42	0.2003	103.0			1.57	0.32
35年目	R 43	0.1926	103.0			1.57	0.30
36年目	R 44	0.1852	103.0			1.57	0.29
37年目	R 45	0.1780	103.0			1.57	0.28
38年目	R 46	0.1712	103.0			1.57	0.27
39年目	R 47	0.1646	103.0			1.57	0.26
40年目	R 48	0.1583	103.0			1.57	0.25
41年目	R 49	0.1522	103.0			1.57	0.24
42年目	R 50	0.1463	103.0			1.57	0.23
43年目	R 51	0.1407	103.0			1.57	0.22
44年目	R 52	0.1353	103.0			1.57	0.21
45年目	R 53	0.1301	103.0			1.57	0.20
46年目	R 54	0.1251	103.0			1.57	0.20
47年目	R 55	0.1203	103.0			1.57	0.19
48年目	R 56	0.1157	103.0			1.57	0.18
49年目	R 57	0.1112	103.0	-6.25	-0.69	1.57	0.17
合計				393.86	351.53	78.64	26.68
単純事業費計				400.10		78.64	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）

箇所名： 一般国道42号 有田海南道路・冷水拡幅

年次	年度 (基準年) R 1	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 (①×A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (②×A)	③	現在価値 (③×A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	R 8	0.99868	0.98416	1.00526	0.99725	0.7599	103.0	29.41	12.09	12.78	54.29	41.25	2.78	0.93	1.33	5.03	3.82	1.06	0.80	60.37	45.88
1年目	R 9	0.99868	0.98390	1.00523	0.99725	0.7307	103.0	29.37	11.90	12.85	54.12	39.55	2.77	0.91	1.33	5.02	3.67	1.06	0.77	60.20	43.99
2年目	R 10	0.99868	0.98364	1.00521	0.99724	0.7026	103.0	29.33	11.71	12.91	53.96	37.91	2.77	0.90	1.34	5.01	3.52	1.05	0.74	60.02	42.17
3年目	R 11	0.99868	0.98337	1.00518	0.99723	0.6756	103.0	29.30	11.52	12.98	53.80	36.35	2.76	0.88	1.35	4.99	3.37	1.05	0.71	59.84	40.43
4年目	R 12	0.99198	0.99042	0.99839	0.99287	0.6496	103.0	29.26	11.33	13.05	53.63	34.84	2.76	0.87	1.35	4.98	3.24	1.05	0.68	59.66	38.76
5年目	R 13	0.99191	0.99033	0.99838	0.99281	0.6246	103.0	29.02	11.22	13.03	53.27	33.27	2.74	0.86	1.35	4.95	3.09	1.04	0.65	59.26	37.01
6年目	R 14	0.99185	0.99024	0.99838	0.99276	0.6006	103.0	28.79	11.11	13.01	52.91	31.77	2.72	0.85	1.35	4.92	2.95	1.03	0.62	58.85	35.35
7年目	R 15	0.99178	0.99014	0.99838	0.99271	0.5775	103.0	28.55	11.00	12.99	52.54	30.34	2.69	0.84	1.35	4.88	2.82	1.02	0.59	58.45	33.76
8年目	R 16	0.99171	0.99004	0.99837	0.99266	0.5553	103.0	28.32	10.89	12.97	52.18	28.97	2.67	0.84	1.34	4.85	2.69	1.02	0.56	58.05	32.23
9年目	R 17	0.99164	0.98994	0.99837	0.99260	0.5339	103.0	28.08	10.79	12.94	51.81	27.66	2.65	0.83	1.34	4.82	2.57	1.01	0.54	57.64	30.77
10年目	R 18	0.99157	0.98984	0.99837	0.99255	0.5134	103.0	27.85	10.68	12.92	51.45	26.41	2.63	0.82	1.34	4.79	2.46	1.00	0.51	57.24	29.39
11年目	R 19	0.99150	0.98974	0.99837	0.99249	0.4936	103.0	27.61	10.57	12.90	51.08	25.22	2.61	0.81	1.34	4.75	2.35	0.99	0.49	56.83	28.05
12年目	R 20	0.99143	0.98963	0.99836	0.99243	0.4746	103.0	27.38	10.46	12.88	50.72	24.07	2.58	0.80	1.34	4.72	2.24	0.99	0.47	56.43	26.78
13年目	R 21	0.99135	0.98952	0.99836	0.99238	0.4564	103.0	27.14	10.35	12.86	50.36	22.98	2.56	0.79	1.33	4.69	2.14	0.98	0.45	56.02	25.57
14年目	R 22	0.99128	0.98941	0.99836	0.99232	0.4388	103.0	26.91	10.24	12.84	49.99	21.94	2.54	0.79	1.33	4.66	2.04	0.97	0.43	55.62	24.41
15年目	R 23	0.99120	0.98930	0.99836	0.99226	0.4220	103.0	26.67	10.13	12.82	49.63	20.94	2.52	0.78	1.33	4.62	1.95	0.96	0.41	55.22	23.30
16年目	R 24	0.99112	0.98918	0.99835	0.99220	0.4057	103.0	26.44	10.03	12.80	49.26	19.99	2.49	0.77	1.33	4.59	1.86	0.96	0.39	54.81	22.24
17年目	R 25	0.99104	0.98906	0.99835	0.99214	0.3901	103.0	26.21	9.92	12.78	48.90	19.08	2.47	0.76	1.32	4.56	1.78	0.95	0.37	54.41	21.22
18年目	R 26	0.99096	0.98894	0.99835	0.99207	0.3751	103.0	25.97	9.81	12.75	48.53	18.21	2.45	0.75	1.32	4.53	1.70	0.94	0.35	54.00	20.26
19年目	R 27	0.99088	0.98882	0.99835	0.99201	0.3607	103.0	25.74	9.70	12.73	48.17	17.37	2.43	0.74	1.32	4.49	1.62	0.93	0.34	53.60	19.33
20年目	R 28	0.99080	0.98869	0.99834	0.99195	0.3468	103.0	25.50	9.59	12.71	47.81	16.58	2.41	0.74	1.32	4.46	1.55	0.93	0.32	53.19	18.45
21年目	R 29	0.99071	0.98856	0.99834	0.99188	0.3335	103.0	25.27	9.48	12.69	47.44	15.82	2.38	0.73	1.32	4.43	1.48	0.92	0.31	52.79	17.61
22年目	R 30	0.99062	0.98843	0.99834	0.99182	0.3207	103.0	25.03	9.38	12.67	47.08	15.10	2.36	0.72	1.31	4.40	1.41	0.91	0.29	52.38	16.80
23年目	R 31	0.99053	0.98830	0.99833	0.99175	0.3083	103.0	24.80	9.27	12.65	46.71	14.40	2.34	0.71	1.31	4.36	1.34	0.91	0.28	51.98	16.03
24年目	R 32	0.99044	0.98816	0.99833	0.99168	0.2965	103.0	24.56	9.16	12.63	46.35	13.74	2.32	0.70	1.31	4.33	1.28	0.90	0.27	51.58	15.29
25年目	R 33	0.99035	0.98802	0.99833	0.99161	0.2851	103.0	24.33	9.05	12.61	45.98	13.11	2.30	0.69	1.31	4.30	1.23	0.89	0.25	51.17	14.59
26年目	R 34	0.99026	0.98787	0.99833	0.99154	0.2741	103.0	24.09	8.94	12.59	45.62	12.50	2.27	0.69	1.31	4.26	1.17	0.88	0.24	50.77	13.92
27年目	R 35	0.99016	0.98772	0.99832	0.99147	0.2636	103.0	23.86	8.83	12.56	45.26	11.93	2.25	0.68	1.30	4.23	1.12	0.88	0.23	50.36	13.28
28年目	R 36	0.99006	0.98757	0.99832	0.99139	0.2534	103.0	23.62	8.72	12.54	44.89	11.38	2.23	0.67	1.30	4.20	1.06	0.87	0.22	49.96	12.66
29年目	R 37	0.98996	0.98741	0.99832	0.99132	0.2437	103.0	23.39	8.62	12.52	44.53	10.85	2.21	0.66	1.30	4.17	1.02	0.86	0.21	49.55	12.08
30年目	R 38	0.98986	0.98725	0.99831	0.99124	0.2343	103.0	23.15	8.51	12.50	44.16	10.35	2.18	0.65	1.30	4.13	0.97	0.85	0.20	49.15	11.52
31年目	R 39	0.98976	0.98709	0.99831	0.99116	0.2253	103.0	22.92	8.40	12.48	43.80	9.87	2.16	0.64	1.29	4.10	0.92	0.85	0.19	48.75	10.98
32年目	R 40	0.98965	0.98692	0.99831	0.99109	0.2166	103.0	22.68	8.29	12.46	43.43	9.41	2.14	0.64	1.29	4.07	0.88	0.84	0.18	48.34	10.47
33年目	R 41	0.98954	0.98674	0.99831	0.99101	0.2083	103.0	22.45	8.18	12.44	43.07	8.97	2.12	0.63	1.29	4.04	0.84	0.83	0.17	47.94	9.99
34年目	R 42	0.98943	0.98657	0.99830	0.99092	0.2003	103.0	22.22	8.07	12.42	42.71	8.55	2.10	0.62	1.29	4.00	0.80	0.82	0.16	47.53	9.52
35年目	R 43	0.98932	0.98638	0.99830	0.99084	0.1926	103.0	21.98	7.97	12.40	42.34	8.16	2.07	0.61	1.29	3.97	0.76	0.82	0.16	47.13	9.08
36年目	R 44	0.98921	0.98620	0.99830	0.99076	0.1852	103.0	21.75	7.86	12.38	41.98	7.77	2.05	0.60	1.28	3.94	0.73	0.81	0.15	46.72	8.65
37年目	R 45	0.98909	0.98600	0.99829	0.99067	0.1780	103.0	21.51	7.75	12.35	41.61	7.41	2.03	0.59	1.28	3.91	0.70	0.80	0.14	46.32	8.24
38年目	R 46	0.98897	0.98580	0.99829	0.99058	0.1712	103.0	21.28	7.64	12.33	41.25	7.06	2.01	0.59	1.28	3.87	0.66	0.79	0.14	45.91	7.86
39年目	R 47	0.98885	0.98560	0.99829	0.99049	0.1646	103.0	21.04	7.53	12.31	40.89	6.73	1.99	0.58	1.28	3.84	0.63	0.79	0.13	45.51	7.49
40年目	R 48	0.98872	0.98539	0.99829	0.99040	0.1583	103.0	20.81	7.42	12.29	40.52	6.41	1.96	0.57	1.27	3.81	0.60	0.78	0.12	45.11	7.14
41年目	R 49	0.98859	0.98517	0.99828	0.99031	0.1522	103.0	20.57	7.31	12.27	40.16	6.11	1.94	0.56	1.27	3.77	0.57	0.77	0.12	44.70	6.80
42年目	R 50	0.98846	0.98495	0.99828	0.99021	0.1463	103.0	20.34	7.21	12.25	39.79	5.82	1.92	0.55	1.27	3.74	0.55	0.76	0.11	44.30	6.48
43年目	R 51	0.98832	0.98472	0.99828	0.99012	0.1407	103.0	20.10	7.10	12.23	39.43	5.55	1.90	0.54	1.27	3.71	0.52	0.76	0.11	43.89	6.18
44年目	R 52	0.98819	0.98448	0.99827	0.99002	0.1353	103.0	19.87	6.99	12.21	39.06	5.29	1.87	0.54	1.27	3.68	0.50	0.75	0.10	43.49	5.88
45年目	R 53	0.98805	0.98424	0.99827	0.98992	0.1301	103.0	19.63	6.88	12.19	38.70	5.03	1.85	0.53	1.26	3.64	0.47	0.74	0.10	43.08	5.61
46年目	R 54	0.98790	0.98398	0.99827	0.98981	0.1251	103.0	19.40	6.77	12.16	38.34	4.80	1.83	0.52	1.26	3.61	0.45	0.73	0.09	42.68	5.34
47年目	R 55	0.98775	0.98372	0.99826	0.98971	0.1203	103.0	19.16	6.66	12.14	37.97	4.57	1.81	0.51	1.26	3.58	0.43	0.73	0.09	42.28	5.09
48年目	R 56	0.98760	0.98345	0.99826	0.98960	0.1157	103.0	18.93	6.56	12.12	37.61	4.35	1.79	0.50	1.26	3.55	0.41	0.72	0.08	41.87	4.84
49年目	R 57	0.98744	0.98318	0.99826	0.98949	0.1112	103.0	18.69	6.45	12.10	37.24	4.14	1.76	0.49	1.25	3.51	0.39	0.71	0.08	41.47	4.61
合計								1,220.30	456.04	629.98	2,306.32	829.89	115.14	34.99	65.33	215.46	77.34	44.65	16.12	2,566.43	923.35

便益の現在価値算定表（残事業）

箇所名： 一般国道42号 有田海南道路・冷水拡幅

年次	年度 (基準年) R 1	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)				事故減少便益 (億円)		合計 (億円)		
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	R 8	0.99868	0.98416	1.00526	0.99725	0.7599	103.0	29.41	12.09	12.78	54.29	41.25	2.78	0.93	1.33	5.03	3.82	1.06	0.80	60.37	45.88
1年目	R 9	0.99868	0.98390	1.00523	0.99725	0.7307	103.0	29.37	11.90	12.85	54.12	39.55	2.77	0.91	1.33	5.02	3.67	1.06	0.77	60.20	43.99
2年目	R 10	0.99868	0.98364	1.00521	0.99724	0.7026	103.0	29.33	11.71	12.91	53.96	37.91	2.77	0.90	1.34	5.01	3.52	1.05	0.74	60.02	42.17
3年目	R 11	0.99868	0.98337	1.00518	0.99723	0.6756	103.0	29.30	11.52	12.98	53.80	36.35	2.76	0.88	1.35	4.99	3.37	1.05	0.71	59.84	40.43
4年目	R 12	0.99198	0.99042	0.99839	0.99287	0.6496	103.0	29.26	11.33	13.05	53.63	34.84	2.76	0.87	1.35	4.98	3.24	1.05	0.68	59.66	38.76
5年目	R 13	0.99191	0.99033	0.99838	0.99281	0.6246	103.0	29.02	11.22	13.03	53.27	33.27	2.74	0.86	1.35	4.95	3.09	1.04	0.65	59.26	37.01
6年目	R 14	0.99185	0.99024	0.99838	0.99276	0.6006	103.0	28.79	11.11	13.01	52.91	31.77	2.72	0.85	1.35	4.92	2.95	1.03	0.62	58.85	35.35
7年目	R 15	0.99178	0.99014	0.99838	0.99271	0.5775	103.0	28.55	11.00	12.99	52.54	30.34	2.69	0.84	1.35	4.88	2.82	1.02	0.59	58.45	33.76
8年目	R 16	0.99171	0.99004	0.99837	0.99266	0.5553	103.0	28.32	10.89	12.97	52.18	28.97	2.67	0.84	1.34	4.85	2.69	1.02	0.56	58.05	32.23
9年目	R 17	0.99164	0.98994	0.99837	0.99260	0.5339	103.0	28.08	10.79	12.94	51.81	27.66	2.65	0.83	1.34	4.82	2.57	1.01	0.54	57.64	30.77
10年目	R 18	0.99157	0.98984	0.99837	0.99255	0.5134	103.0	27.85	10.68	12.92	51.45	26.41	2.63	0.82	1.34	4.79	2.46	1.00	0.51	57.24	29.39
11年目	R 19	0.99150	0.98974	0.99837	0.99249	0.4936	103.0	27.61	10.57	12.90	51.08	25.22	2.61	0.81	1.34	4.75	2.35	0.99	0.49	56.83	28.05
12年目	R 20	0.99143	0.98963	0.99836	0.99243	0.4746	103.0	27.38	10.46	12.88	50.72	24.07	2.58	0.80	1.34	4.72	2.24	0.99	0.47	56.43	26.78
13年目	R 21	0.99135	0.98952	0.99836	0.99238	0.4564	103.0	27.14	10.35	12.86	50.36	22.98	2.56	0.79	1.33	4.69	2.14	0.98	0.45	56.02	25.57
14年目	R 22	0.99128	0.98941	0.99836	0.99232	0.4388	103.0	26.91	10.24	12.84	49.99	21.94	2.54	0.79	1.33	4.66	2.04	0.97	0.43	55.62	24.41
15年目	R 23	0.99120	0.98930	0.99836	0.99226	0.4220	103.0	26.67	10.13	12.82	49.63	20.94	2.52	0.78	1.33	4.62	1.95	0.96	0.41	55.22	23.30
16年目	R 24	0.99112	0.98918	0.99835	0.99220	0.4057	103.0	26.44	10.03	12.80	49.26	19.99	2.49	0.77	1.33	4.59	1.86	0.96	0.39	54.81	22.24
17年目	R 25	0.99104	0.98906	0.99835	0.99214	0.3901	103.0	26.21	9.92	12.78	48.90	19.08	2.47	0.76	1.32	4.56	1.78	0.95	0.37	54.41	21.22
18年目	R 26	0.99096	0.98894	0.99835	0.99207	0.3751	103.0	25.97	9.81	12.75	48.53	18.21	2.45	0.75	1.32	4.53	1.70	0.94	0.35	54.00	20.26
19年目	R 27	0.99088	0.98882	0.99835	0.99201	0.3607	103.0	25.74	9.70	12.73	48.17	17.37	2.43	0.74	1.32	4.49	1.62	0.93	0.34	53.60	19.33
20年目	R 28	0.99080	0.98869	0.99834	0.99195	0.3468	103.0	25.50	9.59	12.71	47.81	16.58	2.41	0.74	1.32	4.46	1.55	0.93	0.32	53.19	18.45
21年目	R 29	0.99071	0.98856	0.99834	0.99188	0.3335	103.0	25.27	9.48	12.69	47.44	15.82	2.38	0.73	1.32	4.43	1.48	0.92	0.31	52.79	17.61
22年目	R 30	0.99062	0.98843	0.99834	0.99182	0.3207	103.0	25.03	9.38	12.67	47.08	15.10	2.36	0.72	1.31	4.40	1.41	0.91	0.29	52.38	16.80
23年目	R 31	0.99053	0.98830	0.99833	0.99175	0.3083	103.0	24.80	9.27	12.65	46.71	14.40	2.34	0.71	1.31	4.36	1.34	0.91	0.28	51.98	16.03
24年目	R 32	0.99044	0.98816	0.99833	0.99168	0.2965	103.0	24.56	9.16	12.63	46.35	13.74	2.32	0.70	1.31	4.33	1.28	0.90	0.27	51.58	15.29
25年目	R 33	0.99035	0.98802	0.99833	0.99161	0.2851	103.0	24.33	9.05	12.61	45.98	13.11	2.30	0.69	1.31	4.30	1.23	0.89	0.25	51.17	14.59
26年目	R 34	0.99026	0.98787	0.99833	0.99154	0.2741	103.0	24.09	8.94	12.59	45.62	12.50	2.27	0.69	1.31	4.26	1.17	0.88	0.24	50.77	13.92
27年目	R 35	0.99016	0.98772	0.99832	0.99147	0.2636	103.0	23.86	8.83	12.56	45.26	11.93	2.25	0.68	1.30	4.23	1.12	0.88	0.23	50.36	13.28
28年目	R 36	0.99006	0.98757	0.99832	0.99139	0.2534	103.0	23.62	8.72	12.54	44.89	11.38	2.23	0.67	1.30	4.20	1.06	0.87	0.22	49.96	12.66
29年目	R 37	0.98996	0.98741	0.99832	0.99132	0.2437	103.0	23.39	8.62	12.52	44.53	10.85	2.21	0.66	1.30	4.17	1.02	0.86	0.21	49.55	12.08
30年目	R 38	0.98986	0.98725	0.99831	0.99124	0.2343	103.0	23.15	8.51	12.50	44.16	10.35	2.18	0.65	1.30	4.13	0.97	0.85	0.20	49.15	11.52
31年目	R 39	0.98976	0.98709	0.99831	0.99116	0.2253	103.0	22.92	8.40	12.48	43.80	9.87	2.16	0.64	1.29	4.10	0.92	0.85	0.19	48.75	10.98
32年目	R 40	0.98965	0.98692	0.99831	0.99109	0.2166	103.0	22.68	8.29	12.46	43.43	9.41	2.14	0.64	1.29	4.07	0.88	0.84	0.18	48.34	10.47
33年目	R 41	0.98954	0.98674	0.99831	0.99101	0.2083	103.0	22.45	8.18	12.44	43.07	8.97	2.12	0.63	1.29	4.04	0.84	0.83	0.17	47.94	9.99
34年目	R 42	0.98943	0.98657	0.99830	0.99092	0.2003	103.0	22.22	8.07	12.42	42.71	8.55	2.10	0.62	1.29	4.00	0.80	0.82	0.16	47.53	9.52
35年目	R 43	0.98932	0.98638	0.99830	0.99084	0.1926	103.0	21.98	7.97	12.40	42.34	8.16	2.07	0.61	1.29	3.97	0.76	0.82	0.16	47.13	9.08
36年目	R 44	0.98921	0.98620	0.99830	0.99076	0.1852	103.0	21.75	7.86	12.38	41.98	7.77	2.05	0.60	1.28	3.94	0.73	0.81	0.15	46.72	8.65
37年目	R 45	0.98909	0.98600	0.99829	0.99067	0.1780	103.0	21.51	7.75	12.35	41.61	7.41	2.03	0.59	1.28	3.91	0.70	0.80	0.14	46.32	8.24
38年目	R 46	0.98897	0.98580	0.99829	0.99058	0.1712	103.0	21.28	7.64	12.33	41.25	7.06	2.01	0.59	1.28	3.87	0.66	0.79	0.14	45.91	7.86
39年目	R 47	0.98885	0.98560	0.99829	0.99049	0.1646	103.0	21.04	7.53	12.31	40.89	6.73	1.99	0.58	1.28	3.84	0.63	0.79	0.13	45.51	7.49
40年目	R 48	0.98872	0.98539	0.99829	0.99040	0.1583	103.0	20.81	7.42	12.29	40.52	6.41	1.96	0.57	1.27	3.81	0.60	0.78	0.12	45.11	7.14
41年目	R 49	0.98859	0.98517	0.99828	0.99031	0.1522	103.0	20.57	7.31	12.27	40.16	6.11	1.94	0.56	1.27	3.77	0.57	0.77	0.12	44.70	6.80
42年目	R 50	0.98846	0.98495	0.99828	0.99021	0.1463	103.0	20.34	7.21	12.25	39.79	5.82	1.92	0.55	1.27	3.74	0.55	0.76	0.11	44.30	6.48
43年目	R 51	0.98832	0.98472	0.99828	0.99012	0.1407	103.0	20.10	7.10	12.23	39.43	5.55	1.90	0.54	1.27	3.71	0.52	0.76	0.11	43.89	6.18
44年目	R 52	0.98819	0.98448	0.99827	0.99002	0.1353	103.0	19.87	6.99	12.21	39.06	5.29	1.87	0.54	1.27	3.68	0.50	0.75	0.10	43.49	5.88
45年目	R 53	0.98805	0.98424	0.99827	0.98992	0.1301	103.0	19.63	6.88	12.19	38.70	5.03	1.85	0.53	1.26	3.64	0.47	0.74	0.10	43.08	5.61
46年目	R 54	0.98790	0.98398	0.99827	0.98981	0.1251	103.0	19.40	6.77	12.16	38.34	4.80	1.83	0.52	1.26	3.61	0.45	0.73	0.09	42.68	5.34
47年目	R 55	0.98775	0.98372	0.99826	0.98971	0.1203	103.0	19.16	6.66	12.14	37.97	4.57	1.81	0.51	1.26	3.58	0.43	0.73	0.09	42.28	5.09
48年目	R 56	0.98760	0.98345	0.99826	0.98960	0.1157	103.0	18.93	6.56	12.12	37.61	4.35	1.79	0.50	1.26	3.55	0.41	0.72	0.08	41.87	4.84
49年目	R 57	0.98744	0.98318	0.99826	0.98949	0.1112	103.0	18.69	6.45	12.10	37.24	4.14	1.76	0.49	1.25	3.51	0.39	0.71	0.08	41.47	4.61
合計								1,220.30	456.04	629.98	2,306.32	829.89	115.14	34.99	65.33	215.46	77.34	44.65	16.12	2,566.43	923.35

(再評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道42号 冷水拡幅
事業主体	近畿地方整備局

事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比(B/C)=1.5(経済的純現在価値(B-C)=34億円、経済的内部収益率(EIRR)=5.7%) 残事業：費用便益比(B/C)=8.1(経済的純現在価値(B-C)=93億円、経済的内部収益率(EIRR)=30.6%)

事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況):3947万人・時間/年 渋滞損失削減時間:31万人・時間/年(5688万人・時間/年 5658万人・時間/年) 区間b(当該区間/並行区間)について:一般国道42号 一般国道480号(県)海南吉備線(県)引尾下津線(県)沓掛系我線 並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間:31万人・時間/年 並行区間等(当該区間)の渋滞損失削減率:3割削減
		現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	
		新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	有田市～関西国際空港(所要時間:56分 55分)
	物流効率化の支援	重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	有田市～和歌山下津港(所要時間:61分 60分)
		農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	みかん(H18年収穫量 海南市全国5位、有田市全国6位)
		現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
		1. 活力	都市の再生
		広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	

		市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		中心市街地内で行う事業である	
		幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築		高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	
		地域高規格道路の位置づけあり	
		当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	有田市～和歌山市
		現道等における交通不能区間を解消する	
		現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	有田市～和歌山市(所要時間：57分 56分)
個性ある地域の形成		鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		主要な観光地へのアクセス向上が期待される	
		特別立法に基づく事業である	
		新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
無電柱化による美しい町並みの形成		対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できるくらしの確保		三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	有田市～和歌山県立医科大学付属病院(所要時間：43分 41分)

3. 安全	安全な生活環境の確保	現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	和歌山県緊急輸送道路ネットワーク計画（一般国道42号：第1次緊急輸送道路）
		緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	一般国道42号(有田市野～有田市冷水)
		並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす			
4. 環境	地球環境の保全	対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量:781.21t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	現道等における自動車からのNO2排出削減率	(推計結果) 評価対象区間(現道/平行区間等):一般国道42号 一般国道480号 (県)海南吉備線 (県)引尾下津線 (県)沓掛系我線 排出削減量:2.38t/年、排出削減率:3割削減
		現道等における自動車からのSPM排出削減率	(推計結果) 評価対象区間(現道/平行区間等):一般国道42号 一般国道480号 (県)海南吉備線 (県)引尾下津線 (県)沓掛系我線 排出削減量:0.15t/年、排出削減率:3割削減
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		他機関との連携プログラムに位置づけられている	「和歌山県長期総合計画H29.4」 「第4次有田市長期総合計画(後期基本計画)H28.3」 「第2次海南市総合計画(後期基本計画)H30.5」
		その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式 - 2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・B P・その他の別
一般国道42号	冷水拡幅	L = 1.1km	二次改築	現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
23,400	4車線	近畿地方整備局

費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和1年度		
単純合計	57億円	23億円	80億円
うち残事業分	5.8億円	23億円	29億円
基準年における 現在価値 (C)	65億円	7.7億円	73億円
うち残事業分	5.5億円	7.7億円	13億円

便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和1年度			
供用年	令和8年度			
単年便益 (初年便益)	6.6億円	0.27億円	0.05億円	7.0億円
基準年における 現在価値 (B)	101億円	4.2億円	0.78億円	106億円
うち残事業分	101億円	4.2億円	0.78億円	106億円

結 果

費用便益比（事業全体）	1.5
経済的純現在価値（事業全体）	34億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.7%
費用便益比（残事業）	8.1
経済的純現在価値（残事業）	93億円
経済的内部収益率（残事業）	30.6%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

感 度 分 析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B / C）
交通量	23,400台/日	± 10%	1.1～1.8
事業費	6億円	± 10%	1.5～1.5
事業期間	6年	± 20%	1.4～1.5

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B / C）
交通量	23,400台/日	± 10%	6.3～10.1
事業費	6億円	± 10%	7.7～8.4
事業期間	6年	± 20%	8.0～8.2

交通状況の変化

様式 - 3

事業名：冷水拡幅（事業全体）

（推計時点 令和12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設・改築道路 (1.1km)	交通量 ¹	[台/日]	23,400	23,400	
	走行時間 ²	[分]	4	2	
	走行時間費用 ³	[億円/年]	14.80	8.24	
主な周 辺道路 ⁴	一般国道42号 (11.6km)	交通量	[台/日]	10,700	10,700
		走行時間	[分]	22	22
		走行時間費用	[億円/年]	39.63	39.63
	一般国道480号 (9.6km)	交通量	[台/日]	6,600	6,600
		走行時間	[分]	19	19
		走行時間費用	[億円/年]	21.35	21.35
	(県)海南吉備線 (13.2km)	交通量	[台/日]	800	800
		走行時間	[分]	37	37
		走行時間費用	[億円/年]	6.03	6.03
	(県)引尾下津線 (8.9km)	交通量	[台/日]	300	300
		走行時間	[分]	21	21
		走行時間費用	[億円/年]	1.86	1.86
	(県)沓掛糸我線 (4.3km)	交通量	[台/日]	300	300
		走行時間	[分]	9	9
		走行時間費用	[億円/年]	0.41	0.41
その他道路合計 (3,380.1km)	走行時間費用	[億円/年]	4,306.98	4,306.98	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3,428.8km	走行時間短縮便益	[億円/年]	4,391.06	4,384.50	6.56

- 1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- 5： 主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面()、()に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式 - 3

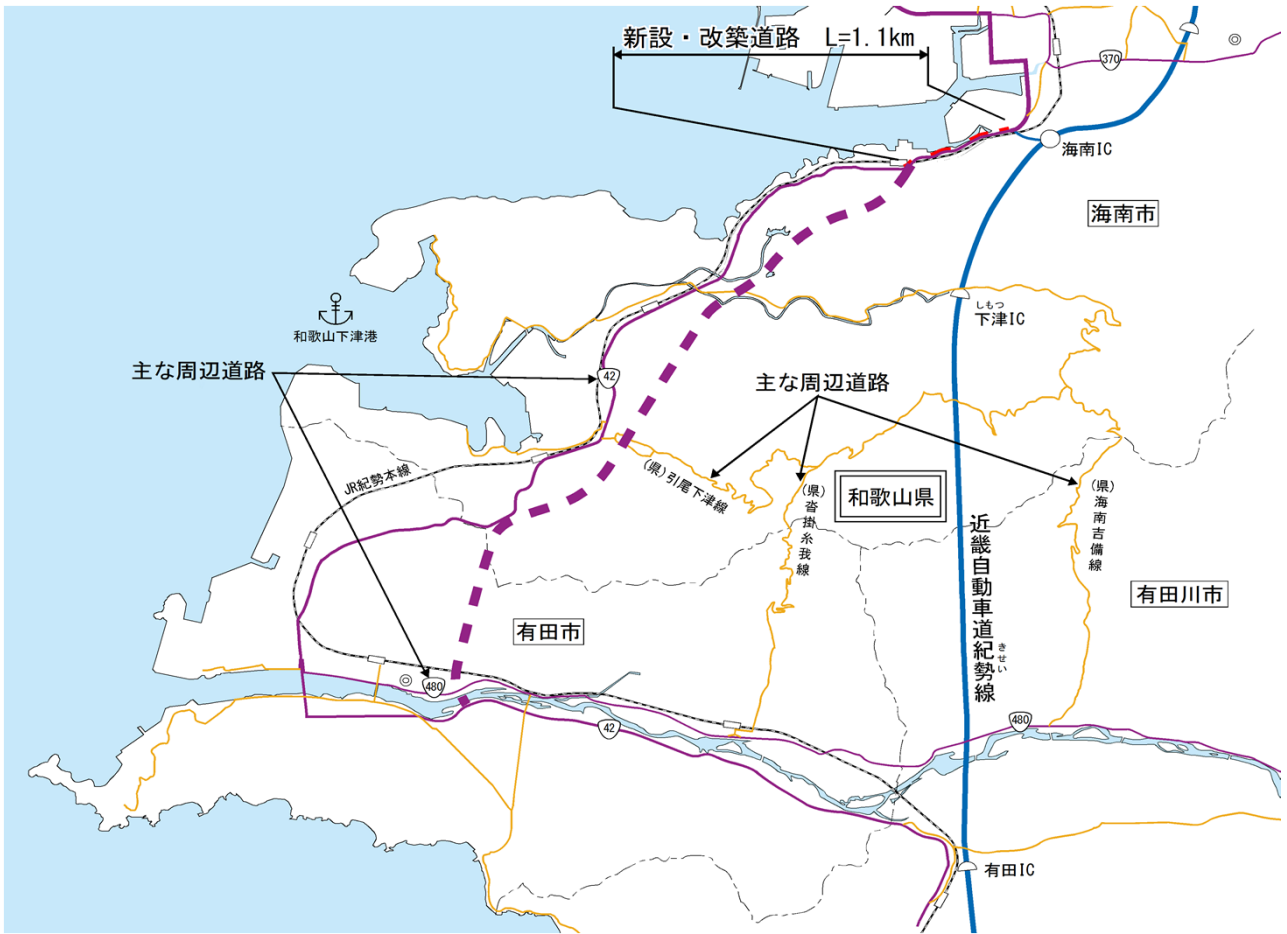
事業名：冷水拡幅（残事業）

（推計時点 令和12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設・改築道路 (1.1km)	交通量 ¹	[台/日]	23,400	23,400	
	走行時間 ²	[分]	4	2	
	走行時間費用 ³	[億円/年]	14.80	8.24	
主な周 辺道路 ⁴	一般国道42号 (11.6km)	交通量	[台/日]	10,700	10,700
		走行時間	[分]	22	22
		走行時間費用	[億円/年]	39.63	39.63
	一般国道480号 (9.6km)	交通量	[台/日]	6,600	6,600
		走行時間	[分]	19	19
		走行時間費用	[億円/年]	21.35	21.35
	(県)海南吉備線 (13.2km)	交通量	[台/日]	800	800
		走行時間	[分]	37	37
		走行時間費用	[億円/年]	6.03	6.03
	(県)引尾下津線 (8.9km)	交通量	[台/日]	300	300
		走行時間	[分]	21	21
		走行時間費用	[億円/年]	1.86	1.86
	(県)沓掛糸我線 (4.3km)	交通量	[台/日]	300	300
		走行時間	[分]	9	9
		走行時間費用	[億円/年]	0.41	0.41
その他道路合計 (3,380.1km)	走行時間費用	[億円/年]	4,306.98	4,306.98	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3,428.8km	走行時間短縮便益	[億円/年]	4,391.06	4,384.50	6.56

- 1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- 5： 主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面()、()に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：冷水拡幅

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和1年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (令和12年)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22全国道路・街路 交通情勢調査)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
	その他()		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
	その他(BPR関数と転換率式の併用による配分)	<input checked="" type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。		
	その他()	<input type="checkbox"/>	

交通流推計

(3)

		項目	チェック欄	
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ()	<input type="checkbox"/>	
	車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
	車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道42号 冷水拡幅

年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-19年目	H 19	1.6010	105.0	4.06	6.37		
-18年目	H 20	1.5395	104.4	0.69	1.04		
-17年目	H 21	1.4802	103.0	0.12	0.18		
-16年目	H 22	1.4233	101.3	1.52	2.21		
-15年目	H 23	1.3686	99.8	1.27	1.79		
-14年目	H 24	1.3159	99.0	1.02	1.40		
-13年目	H 25	1.2653	99.0	2.67	3.52		
-12年目	H 26	1.2167	101.5	1.50	1.86		
-11年目	H 27	1.1699	103.0	3.19	3.73		
-10年目	H 28	1.1249	102.8	9.10	10.25		
-9年目	H 29	1.0816	103.0	14.81	16.02		
-8年目	H 30	1.0400	103.0	7.41	7.70		
-7年目	R 1	1.0000	103.0	3.70	3.70		
-6年目	R 2	0.9615	103.0	5.34	5.13		
-5年目	R 3	0.9246	103.0	0.09	0.08		
-4年目	R 4	0.8890	103.0	0.09	0.08		
-3年目	R 5	0.8548	103.0	0.09	0.08		
-2年目	R 6	0.8219	103.0	0.09	0.07		
-1年目	R 7	0.7903	103.0	0.09	0.07		
供用開始年次	R 8	0.7599	103.0			0.45	0.35
1年目	R 9	0.7307	103.0			0.45	0.33
2年目	R 10	0.7026	103.0			0.45	0.32
3年目	R 11	0.6756	103.0			0.45	0.31
4年目	R 12	0.6496	103.0			0.45	0.30
5年目	R 13	0.6246	103.0			0.45	0.28
6年目	R 14	0.6006	103.0			0.45	0.27
7年目	R 15	0.5775	103.0			0.45	0.26
8年目	R 16	0.5553	103.0			0.45	0.25
9年目	R 17	0.5339	103.0			0.45	0.24
10年目	R 18	0.5134	103.0			0.45	0.23
11年目	R 19	0.4936	103.0			0.45	0.22
12年目	R 20	0.4746	103.0			0.45	0.22
13年目	R 21	0.4564	103.0			0.45	0.21
14年目	R 22	0.4388	103.0			0.45	0.20
15年目	R 23	0.4220	103.0			0.45	0.19
16年目	R 24	0.4057	103.0			0.45	0.18
17年目	R 25	0.3901	103.0			0.45	0.18
18年目	R 26	0.3751	103.0			0.45	0.17
19年目	R 27	0.3607	103.0			0.45	0.16
20年目	R 28	0.3468	103.0			0.45	0.16
21年目	R 29	0.3335	103.0			0.45	0.15
22年目	R 30	0.3207	103.0			0.45	0.15
23年目	R 31	0.3083	103.0			0.45	0.14
24年目	R 32	0.2965	103.0			0.45	0.13
25年目	R 33	0.2851	103.0			0.45	0.13
26年目	R 34	0.2741	103.0			0.45	0.12
27年目	R 35	0.2636	103.0			0.45	0.12
28年目	R 36	0.2534	103.0			0.45	0.12
29年目	R 37	0.2437	103.0			0.45	0.11
30年目	R 38	0.2343	103.0			0.45	0.11
31年目	R 39	0.2253	103.0			0.45	0.10
32年目	R 40	0.2166	103.0			0.45	0.10
33年目	R 41	0.2083	103.0			0.45	0.09
34年目	R 42	0.2003	103.0			0.45	0.09
35年目	R 43	0.1926	103.0			0.45	0.09
36年目	R 44	0.1852	103.0			0.45	0.08
37年目	R 45	0.1780	103.0			0.45	0.08
38年目	R 46	0.1712	103.0			0.45	0.08
39年目	R 47	0.1646	103.0			0.45	0.07
40年目	R 48	0.1583	103.0			0.45	0.07
41年目	R 49	0.1522	103.0			0.45	0.07
42年目	R 50	0.1463	103.0			0.45	0.07
43年目	R 51	0.1407	103.0			0.45	0.06
44年目	R 52	0.1353	103.0			0.45	0.06
45年目	R 53	0.1301	103.0			0.45	0.06
46年目	R 54	0.1251	103.0			0.45	0.06
47年目	R 55	0.1203	103.0			0.45	0.05
48年目	R 56	0.1157	103.0			0.45	0.05
49年目	R 57	0.1112	103.0	-2.57	-0.29	0.45	0.05
合計				54.29	64.99	22.73	7.69
単純事業費計				56.86		22.73	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

箇所名: 一般国道42号 冷水拡幅

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				0.45	1.1	0.50	
-6年目	R 2	0.9615	103.0	5.34	5.13		
-5年目	R 3	0.9246	103.0	0.09	0.08		
-4年目	R 4	0.8890	103.0	0.09	0.08		
-3年目	R 5	0.8548	103.0	0.09	0.08		
-2年目	R 6	0.8219	103.0	0.09	0.07		
-1年目	R 7	0.7903	103.0	0.09	0.07		
供用開始年次	R 8	0.7599	103.0			0.45	0.35
1年目	R 9	0.7307	103.0			0.45	0.33
2年目	R 10	0.7026	103.0			0.45	0.32
3年目	R 11	0.6756	103.0			0.45	0.31
4年目	R 12	0.6496	103.0			0.45	0.30
5年目	R 13	0.6246	103.0			0.45	0.28
6年目	R 14	0.6006	103.0			0.45	0.27
7年目	R 15	0.5775	103.0			0.45	0.26
8年目	R 16	0.5553	103.0			0.45	0.25
9年目	R 17	0.5339	103.0			0.45	0.24
10年目	R 18	0.5134	103.0			0.45	0.23
11年目	R 19	0.4936	103.0			0.45	0.22
12年目	R 20	0.4746	103.0			0.45	0.22
13年目	R 21	0.4564	103.0			0.45	0.21
14年目	R 22	0.4388	103.0			0.45	0.20
15年目	R 23	0.4220	103.0			0.45	0.19
16年目	R 24	0.4057	103.0			0.45	0.18
17年目	R 25	0.3901	103.0			0.45	0.18
18年目	R 26	0.3751	103.0			0.45	0.17
19年目	R 27	0.3607	103.0			0.45	0.16
20年目	R 28	0.3468	103.0			0.45	0.16
21年目	R 29	0.3335	103.0			0.45	0.15
22年目	R 30	0.3207	103.0			0.45	0.15
23年目	R 31	0.3083	103.0			0.45	0.14
24年目	R 32	0.2965	103.0			0.45	0.13
25年目	R 33	0.2851	103.0			0.45	0.13
26年目	R 34	0.2741	103.0			0.45	0.12
27年目	R 35	0.2636	103.0			0.45	0.12
28年目	R 36	0.2534	103.0			0.45	0.12
29年目	R 37	0.2437	103.0			0.45	0.11
30年目	R 38	0.2343	103.0			0.45	0.11
31年目	R 39	0.2253	103.0			0.45	0.10
32年目	R 40	0.2166	103.0			0.45	0.10
33年目	R 41	0.2083	103.0			0.45	0.09
34年目	R 42	0.2003	103.0			0.45	0.09
35年目	R 43	0.1926	103.0			0.45	0.09
36年目	R 44	0.1852	103.0			0.45	0.08
37年目	R 45	0.1780	103.0			0.45	0.08
38年目	R 46	0.1712	103.0			0.45	0.08
39年目	R 47	0.1646	103.0			0.45	0.07
40年目	R 48	0.1583	103.0			0.45	0.07
41年目	R 49	0.1522	103.0			0.45	0.07
42年目	R 50	0.1463	103.0			0.45	0.07
43年目	R 51	0.1407	103.0			0.45	0.06
44年目	R 52	0.1353	103.0			0.45	0.06
45年目	R 53	0.1301	103.0			0.45	0.06
46年目	R 54	0.1251	103.0			0.45	0.06
47年目	R 55	0.1203	103.0			0.45	0.05
48年目	R 56	0.1157	103.0			0.45	0.05
49年目	R 57	0.1112	103.0	0.00	0.00	0.45	0.05
合計				5.79	5.51	22.73	7.69
単純事業費計				5.79		22.73	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）

箇所名： 一般国道42号 冷水拡幅

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	R 8	0.99868	0.98416	1.00526	0.99725	0.7599	103.0	3.69	1.40	1.54	6.63	5.04	0.14	0.03	0.10	0.27	0.21	0.05	0.04	6.96	5.29
1年目	R 9	0.99868	0.98390	1.00523	0.99725	0.7307	103.0	3.69	1.38	1.55	6.62	4.83	0.14	0.03	0.10	0.27	0.20	0.05	0.04	6.94	5.07
2年目	R 10	0.99868	0.98364	1.00521	0.99724	0.7026	103.0	3.68	1.36	1.56	6.60	4.63	0.14	0.03	0.10	0.27	0.19	0.05	0.04	6.92	4.86
3年目	R 11	0.99868	0.98337	1.00518	0.99723	0.6756	103.0	3.68	1.34	1.57	6.58	4.44	0.14	0.03	0.10	0.27	0.18	0.05	0.03	6.90	4.66
4年目	R 12	0.99198	0.99042	0.99839	0.99287	0.6496	103.0	3.67	1.31	1.57	6.56	4.26	0.14	0.03	0.10	0.27	0.18	0.05	0.03	6.88	4.47
5年目	R 13	0.99191	0.99033	0.99838	0.99281	0.6246	103.0	3.64	1.30	1.57	6.51	4.07	0.14	0.03	0.10	0.27	0.17	0.05	0.03	6.83	4.27
6年目	R 14	0.99185	0.99024	0.99838	0.99276	0.6006	103.0	3.61	1.29	1.57	6.47	3.89	0.14	0.03	0.10	0.27	0.16	0.05	0.03	6.79	4.08
7年目	R 15	0.99178	0.99014	0.99838	0.99271	0.5775	103.0	3.58	1.28	1.57	6.42	3.71	0.14	0.03	0.10	0.27	0.15	0.05	0.03	6.74	3.89
8年目	R 16	0.99171	0.99004	0.99837	0.99266	0.5553	103.0	3.55	1.26	1.56	6.38	3.54	0.14	0.02	0.10	0.26	0.15	0.05	0.03	6.69	3.72
9年目	R 17	0.99164	0.98994	0.99837	0.99260	0.5339	103.0	3.52	1.25	1.56	6.34	3.38	0.14	0.02	0.10	0.26	0.14	0.05	0.03	6.65	3.55
10年目	R 18	0.99157	0.98984	0.99837	0.99255	0.5134	103.0	3.49	1.24	1.56	6.29	3.23	0.13	0.02	0.10	0.26	0.13	0.05	0.02	6.60	3.39
11年目	R 19	0.99150	0.98974	0.99837	0.99249	0.4936	103.0	3.47	1.23	1.56	6.25	3.08	0.13	0.02	0.10	0.26	0.13	0.05	0.02	6.55	3.23
12年目	R 20	0.99143	0.98963	0.99836	0.99243	0.4746	103.0	3.44	1.21	1.55	6.20	2.94	0.13	0.02	0.10	0.26	0.12	0.05	0.02	6.51	3.09
13年目	R 21	0.99135	0.98952	0.99836	0.99238	0.4564	103.0	3.41	1.20	1.55	6.16	2.81	0.13	0.02	0.10	0.26	0.12	0.05	0.02	6.46	2.95
14年目	R 22	0.99128	0.98941	0.99836	0.99232	0.4388	103.0	3.38	1.19	1.55	6.11	2.68	0.13	0.02	0.10	0.25	0.11	0.05	0.02	6.41	2.81
15年目	R 23	0.99120	0.98930	0.99836	0.99226	0.4220	103.0	3.35	1.17	1.55	6.07	2.56	0.13	0.02	0.10	0.25	0.11	0.05	0.02	6.37	2.69
16年目	R 24	0.99112	0.98918	0.99835	0.99220	0.4057	103.0	3.32	1.16	1.54	6.02	2.44	0.13	0.02	0.10	0.25	0.10	0.05	0.02	6.32	2.56
17年目	R 25	0.99104	0.98906	0.99835	0.99214	0.3901	103.0	3.29	1.15	1.54	5.98	2.33	0.13	0.02	0.10	0.25	0.10	0.05	0.02	6.27	2.45
18年目	R 26	0.99096	0.98894	0.99835	0.99207	0.3751	103.0	3.26	1.14	1.54	5.93	2.23	0.13	0.02	0.10	0.25	0.09	0.05	0.02	6.23	2.34
19年目	R 27	0.99088	0.98882	0.99835	0.99201	0.3607	103.0	3.23	1.12	1.54	5.89	2.12	0.12	0.02	0.10	0.25	0.09	0.05	0.02	6.18	2.23
20年目	R 28	0.99080	0.98869	0.99834	0.99195	0.3468	103.0	3.20	1.11	1.53	5.85	2.03	0.12	0.02	0.10	0.25	0.08	0.04	0.02	6.14	2.13
21年目	R 29	0.99071	0.98856	0.99834	0.99188	0.3335	103.0	3.17	1.10	1.53	5.80	1.93	0.12	0.02	0.10	0.24	0.08	0.04	0.01	6.09	2.03
22年目	R 30	0.99062	0.98843	0.99834	0.99182	0.3207	103.0	3.14	1.09	1.53	5.76	1.85	0.12	0.02	0.10	0.24	0.08	0.04	0.01	6.04	1.94
23年目	R 31	0.99053	0.98830	0.99833	0.99175	0.3083	103.0	3.11	1.07	1.53	5.71	1.76	0.12	0.02	0.10	0.24	0.07	0.04	0.01	6.00	1.85
24年目	R 32	0.99044	0.98816	0.99833	0.99168	0.2965	103.0	3.08	1.06	1.52	5.67	1.68	0.12	0.02	0.10	0.24	0.07	0.04	0.01	5.95	1.76
25年目	R 33	0.99035	0.98802	0.99833	0.99161	0.2851	103.0	3.05	1.05	1.52	5.62	1.60	0.12	0.02	0.10	0.24	0.07	0.04	0.01	5.90	1.68
26年目	R 34	0.99026	0.98787	0.99833	0.99154	0.2741	103.0	3.02	1.04	1.52	5.58	1.53	0.12	0.02	0.10	0.24	0.06	0.04	0.01	5.86	1.61
27年目	R 35	0.99016	0.98772	0.99832	0.99147	0.2636	103.0	2.99	1.02	1.52	5.53	1.46	0.12	0.02	0.10	0.23	0.06	0.04	0.01	5.81	1.53
28年目	R 36	0.99006	0.98757	0.99832	0.99139	0.2534	103.0	2.96	1.01	1.51	5.49	1.39	0.11	0.02	0.10	0.23	0.06	0.04	0.01	5.76	1.46
29年目	R 37	0.98996	0.98741	0.99832	0.99132	0.2437	103.0	2.94	1.00	1.51	5.44	1.33	0.11	0.02	0.10	0.23	0.06	0.04	0.01	5.72	1.39
30年目	R 38	0.98986	0.98725	0.99831	0.99124	0.2343	103.0	2.91	0.99	1.51	5.40	1.27	0.11	0.02	0.10	0.23	0.05	0.04	0.01	5.67	1.33
31年目	R 39	0.98976	0.98709	0.99831	0.99116	0.2253	103.0	2.88	0.97	1.51	5.36	1.21	0.11	0.02	0.10	0.23	0.05	0.04	0.01	5.62	1.27
32年目	R 40	0.98965	0.98692	0.99831	0.99109	0.2166	103.0	2.85	0.96	1.50	5.31	1.15	0.11	0.02	0.10	0.23	0.05	0.04	0.01	5.58	1.21
33年目	R 41	0.98954	0.98674	0.99831	0.99101	0.2083	103.0	2.82	0.95	1.50	5.27	1.10	0.11	0.02	0.10	0.22	0.05	0.04	0.01	5.53	1.15
34年目	R 42	0.98943	0.98657	0.99830	0.99092	0.2003	103.0	2.79	0.94	1.50	5.22	1.05	0.11	0.02	0.10	0.22	0.04	0.04	0.01	5.48	1.10
35年目	R 43	0.98932	0.98638	0.99830	0.99084	0.1926	103.0	2.76	0.92	1.50	5.18	1.00	0.11	0.02	0.10	0.22	0.04	0.04	0.01	5.44	1.05
36年目	R 44	0.98921	0.98620	0.99830	0.99076	0.1852	103.0	2.73	0.91	1.49	5.13	0.95	0.10	0.02	0.10	0.22	0.04	0.04	0.01	5.39	1.00
37年目	R 45	0.98909	0.98600	0.99829	0.99067	0.1780	103.0	2.70	0.90	1.49	5.09	0.91	0.10	0.02	0.10	0.22	0.04	0.04	0.01	5.35	0.95
38年目	R 46	0.98897	0.98580	0.99829	0.99058	0.1712	103.0	2.67	0.89	1.49	5.04	0.86	0.10	0.02	0.10	0.22	0.04	0.04	0.01	5.30	0.91
39年目	R 47	0.98885	0.98560	0.99829	0.99049	0.1646	103.0	2.64	0.87	1.49	5.00	0.82	0.10	0.02	0.10	0.22	0.04	0.04	0.01	5.25	0.86
40年目	R 48	0.98872	0.98539	0.99829	0.99040	0.1583	103.0	2.61	0.86	1.48	4.95	0.78	0.10	0.02	0.10	0.21	0.03	0.04	0.01	5.21	0.82
41年目	R 49	0.98859	0.98517	0.99828	0.99031	0.1522	103.0	2.58	0.85	1.48	4.91	0.75	0.10	0.02	0.10	0.21	0.03	0.04	0.01	5.16	0.79
42年目	R 50	0.98846	0.98495	0.99828	0.99021	0.1463	103.0	2.55	0.84	1.48	4.87	0.71	0.10	0.02	0.10	0.21	0.03	0.04	0.01	5.11	0.75
43年目	R 51	0.98832	0.98472	0.99828	0.99012	0.1407	103.0	2.52	0.82	1.47	4.82	0.68	0.10	0.02	0.10	0.21	0.03	0.04	0.01	5.07	0.71
44年目	R 52	0.98819	0.98448	0.99827	0.99002	0.1353	103.0	2.49	0.81	1.47	4.78	0.65	0.10	0.02	0.10	0.21	0.03	0.04	0.00	5.02	0.68
45年目	R 53	0.98805	0.98424	0.99827	0.98992	0.1301	103.0	2.46	0.80	1.47	4.73	0.62	0.09	0.02	0.10	0.21	0.03	0.04	0.00	4.97	0.65
46年目	R 54	0.98790	0.98398	0.99827	0.98981	0.1251	103.0	2.43	0.78	1.47	4.69	0.59	0.09	0.02	0.10	0.20	0.03	0.04	0.00	4.93	0.62
47年目	R 55	0.98775	0.98372	0.99826	0.98971	0.1203	103.0	2.40	0.77	1.46	4.64	0.56	0.09	0.02	0.10	0.20	0.02	0.04	0.00	4.88	0.59
48年目	R 56	0.98760	0.98345	0.99826	0.98960	0.1157	103.0	2.38	0.76	1.46	4.60	0.53	0.09	0.01	0.10	0.20	0.02	0.03	0.00	4.83	0.56
49年目	R 57	0.98744	0.98318	0.99826	0.98949	0.1112	103.0	2.35	0.75	1.46	4.55	0.51	0.09	0.01	0.10	0.20	0.02	0.03	0.00	4.79	0.53
合 計								153.14	52.86	75.99	281.99	101.47	5.89	1.04	4.96	11.89	4.23	2.17	0.78	296.05	106.49

便益の現在価値算定表（残事業）

箇所名： 一般国道42号 冷水拡幅

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	R 8	0.99868	0.98416	1.00526	0.99725	0.7599	103.0	3.69	1.40	1.54	6.63	5.04	0.14	0.03	0.10	0.27	0.21	0.05	0.04	6.96	5.29
1年目	R 9	0.99868	0.98390	1.00523	0.99725	0.7307	103.0	3.69	1.38	1.55	6.62	4.83	0.14	0.03	0.10	0.27	0.20	0.05	0.04	6.94	5.07
2年目	R 10	0.99868	0.98364	1.00521	0.99724	0.7026	103.0	3.68	1.36	1.56	6.60	4.63	0.14	0.03	0.10	0.27	0.19	0.05	0.04	6.92	4.86
3年目	R 11	0.99868	0.98337	1.00518	0.99723	0.6756	103.0	3.68	1.34	1.57	6.58	4.44	0.14	0.03	0.10	0.27	0.18	0.05	0.03	6.90	4.66
4年目	R 12	0.99198	0.99042	0.99839	0.99287	0.6496	103.0	3.67	1.31	1.57	6.56	4.26	0.14	0.03	0.10	0.27	0.18	0.05	0.03	6.88	4.47
5年目	R 13	0.99191	0.99033	0.99838	0.99281	0.6246	103.0	3.64	1.30	1.57	6.51	4.07	0.14	0.03	0.10	0.27	0.17	0.05	0.03	6.83	4.27
6年目	R 14	0.99185	0.99024	0.99838	0.99276	0.6006	103.0	3.61	1.29	1.57	6.47	3.89	0.14	0.03	0.10	0.27	0.16	0.05	0.03	6.79	4.08
7年目	R 15	0.99178	0.99014	0.99838	0.99271	0.5775	103.0	3.58	1.28	1.57	6.42	3.71	0.14	0.03	0.10	0.27	0.15	0.05	0.03	6.74	3.89
8年目	R 16	0.99171	0.99004	0.99837	0.99266	0.5553	103.0	3.55	1.26	1.56	6.38	3.54	0.14	0.02	0.10	0.26	0.15	0.05	0.03	6.69	3.72
9年目	R 17	0.99164	0.98994	0.99837	0.99260	0.5339	103.0	3.52	1.25	1.56	6.34	3.38	0.14	0.02	0.10	0.26	0.14	0.05	0.03	6.65	3.55
10年目	R 18	0.99157	0.98984	0.99837	0.99255	0.5134	103.0	3.49	1.24	1.56	6.29	3.23	0.13	0.02	0.10	0.26	0.13	0.05	0.02	6.60	3.39
11年目	R 19	0.99150	0.98974	0.99837	0.99249	0.4936	103.0	3.47	1.23	1.56	6.25	3.08	0.13	0.02	0.10	0.26	0.13	0.05	0.02	6.55	3.23
12年目	R 20	0.99143	0.98963	0.99836	0.99243	0.4746	103.0	3.44	1.21	1.55	6.20	2.94	0.13	0.02	0.10	0.26	0.12	0.05	0.02	6.51	3.09
13年目	R 21	0.99135	0.98952	0.99836	0.99238	0.4564	103.0	3.41	1.20	1.55	6.16	2.81	0.13	0.02	0.10	0.26	0.12	0.05	0.02	6.46	2.95
14年目	R 22	0.99128	0.98941	0.99836	0.99232	0.4388	103.0	3.38	1.19	1.55	6.11	2.68	0.13	0.02	0.10	0.25	0.11	0.05	0.02	6.41	2.81
15年目	R 23	0.99120	0.98930	0.99836	0.99226	0.4220	103.0	3.35	1.17	1.55	6.07	2.56	0.13	0.02	0.10	0.25	0.11	0.05	0.02	6.37	2.69
16年目	R 24	0.99112	0.98918	0.99835	0.99220	0.4057	103.0	3.32	1.16	1.54	6.02	2.44	0.13	0.02	0.10	0.25	0.10	0.05	0.02	6.32	2.56
17年目	R 25	0.99104	0.98906	0.99835	0.99214	0.3901	103.0	3.29	1.15	1.54	5.98	2.33	0.13	0.02	0.10	0.25	0.10	0.05	0.02	6.27	2.45
18年目	R 26	0.99096	0.98894	0.99835	0.99207	0.3751	103.0	3.26	1.14	1.54	5.93	2.23	0.13	0.02	0.10	0.25	0.09	0.05	0.02	6.23	2.34
19年目	R 27	0.99088	0.98882	0.99835	0.99201	0.3607	103.0	3.23	1.12	1.54	5.89	2.12	0.12	0.02	0.10	0.25	0.09	0.05	0.02	6.18	2.23
20年目	R 28	0.99080	0.98869	0.99834	0.99195	0.3468	103.0	3.20	1.11	1.53	5.85	2.03	0.12	0.02	0.10	0.25	0.08	0.04	0.02	6.14	2.13
21年目	R 29	0.99071	0.98856	0.99834	0.99188	0.3335	103.0	3.17	1.10	1.53	5.80	1.93	0.12	0.02	0.10	0.24	0.08	0.04	0.01	6.09	2.03
22年目	R 30	0.99062	0.98843	0.99834	0.99182	0.3207	103.0	3.14	1.09	1.53	5.76	1.85	0.12	0.02	0.10	0.24	0.08	0.04	0.01	6.04	1.94
23年目	R 31	0.99053	0.98830	0.99833	0.99175	0.3083	103.0	3.11	1.07	1.53	5.71	1.76	0.12	0.02	0.10	0.24	0.07	0.04	0.01	6.00	1.85
24年目	R 32	0.99044	0.98816	0.99833	0.99168	0.2965	103.0	3.08	1.06	1.52	5.67	1.68	0.12	0.02	0.10	0.24	0.07	0.04	0.01	5.95	1.76
25年目	R 33	0.99035	0.98802	0.99833	0.99161	0.2851	103.0	3.05	1.05	1.52	5.62	1.60	0.12	0.02	0.10	0.24	0.07	0.04	0.01	5.90	1.68
26年目	R 34	0.99026	0.98787	0.99833	0.99154	0.2741	103.0	3.02	1.04	1.52	5.58	1.53	0.12	0.02	0.10	0.24	0.06	0.04	0.01	5.86	1.61
27年目	R 35	0.99016	0.98772	0.99832	0.99147	0.2636	103.0	2.99	1.02	1.52	5.53	1.46	0.12	0.02	0.10	0.23	0.06	0.04	0.01	5.81	1.53
28年目	R 36	0.99006	0.98757	0.99832	0.99139	0.2534	103.0	2.96	1.01	1.51	5.49	1.39	0.11	0.02	0.10	0.23	0.06	0.04	0.01	5.76	1.46
29年目	R 37	0.98996	0.98741	0.99832	0.99132	0.2437	103.0	2.94	1.00	1.51	5.44	1.33	0.11	0.02	0.10	0.23	0.06	0.04	0.01	5.72	1.39
30年目	R 38	0.98986	0.98725	0.99831	0.99124	0.2343	103.0	2.91	0.99	1.51	5.40	1.27	0.11	0.02	0.10	0.23	0.05	0.04	0.01	5.67	1.33
31年目	R 39	0.98976	0.98709	0.99831	0.99116	0.2253	103.0	2.88	0.97	1.51	5.36	1.21	0.11	0.02	0.10	0.23	0.05	0.04	0.01	5.62	1.27
32年目	R 40	0.98965	0.98692	0.99831	0.99109	0.2166	103.0	2.85	0.96	1.50	5.31	1.15	0.11	0.02	0.10	0.23	0.05	0.04	0.01	5.58	1.21
33年目	R 41	0.98954	0.98674	0.99831	0.99101	0.2083	103.0	2.82	0.95	1.50	5.27	1.10	0.11	0.02	0.10	0.22	0.05	0.04	0.01	5.53	1.15
34年目	R 42	0.98943	0.98657	0.99830	0.99092	0.2003	103.0	2.79	0.94	1.50	5.22	1.05	0.11	0.02	0.10	0.22	0.04	0.04	0.01	5.48	1.10
35年目	R 43	0.98932	0.98638	0.99830	0.99084	0.1926	103.0	2.76	0.92	1.50	5.18	1.00	0.11	0.02	0.10	0.22	0.04	0.04	0.01	5.44	1.05
36年目	R 44	0.98921	0.98620	0.99830	0.99076	0.1852	103.0	2.73	0.91	1.49	5.13	0.95	0.10	0.02	0.10	0.22	0.04	0.04	0.01	5.39	1.00
37年目	R 45	0.98909	0.98600	0.99829	0.99067	0.1780	103.0	2.70	0.90	1.49	5.09	0.91	0.10	0.02	0.10	0.22	0.04	0.04	0.01	5.35	0.95
38年目	R 46	0.98897	0.98580	0.99829	0.99058	0.1712	103.0	2.67	0.89	1.49	5.04	0.86	0.10	0.02	0.10	0.22	0.04	0.04	0.01	5.30	0.91
39年目	R 47	0.98885	0.98560	0.99829	0.99049	0.1646	103.0	2.64	0.87	1.49	5.00	0.82	0.10	0.02	0.10	0.22	0.04	0.04	0.01	5.25	0.86
40年目	R 48	0.98872	0.98539	0.99829	0.99040	0.1583	103.0	2.61	0.86	1.48	4.95	0.78	0.10	0.02	0.10	0.21	0.03	0.04	0.01	5.21	0.82
41年目	R 49	0.98859	0.98517	0.99828	0.99031	0.1522	103.0	2.58	0.85	1.48	4.91	0.75	0.10	0.02	0.10	0.21	0.03	0.04	0.01	5.16	0.79
42年目	R 50	0.98846	0.98495	0.99828	0.99021	0.1463	103.0	2.55	0.84	1.48	4.87	0.71	0.10	0.02	0.10	0.21	0.03	0.04	0.01	5.11	0.75
43年目	R 51	0.98832	0.98472	0.99828	0.99012	0.1407	103.0	2.52	0.82	1.47	4.82	0.68	0.10	0.02	0.10	0.21	0.03	0.04	0.01	5.07	0.71
44年目	R 52	0.98819	0.98448	0.99827	0.99002	0.1353	103.0	2.49	0.81	1.47	4.78	0.65	0.10	0.02	0.10	0.21	0.03	0.04	0.00	5.02	0.68
45年目	R 53	0.98805	0.98424	0.99827	0.98992	0.1301	103.0	2.46	0.80	1.47	4.73	0.62	0.09	0.02	0.10	0.21	0.03	0.04	0.00	4.97	0.65
46年目	R 54	0.98790	0.98398	0.99827	0.98981	0.1251	103.0	2.43	0.78	1.47	4.69	0.59	0.09	0.02	0.10	0.20	0.03	0.04	0.00	4.93	0.62
47年目	R 55	0.98775	0.98372	0.99826	0.98971	0.1203	103.0	2.40	0.77	1.46	4.64	0.56	0.09	0.02	0.10	0.20	0.02	0.04	0.00	4.88	0.59
48年目	R 56	0.98760	0.98345	0.99826	0.98960	0.1157	103.0	2.38	0.76	1.46	4.60	0.53	0.09	0.01	0.10	0.20	0.02	0.03	0.00	4.83	0.56
49年目	R 57	0.98744	0.98318	0.99826	0.98949	0.1112	103.0	2.35	0.75	1.46	4.55	0.51	0.09	0.01	0.10	0.20	0.02	0.03	0.00	4.79	0.53
合計								153.14	52.86	75.99	281.99	101.47	5.89	1.04	4.96	11.89	4.23	2.17	0.78	296.05	106.49

参考様式1

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
国道42号	冷水拡幅	4	1.1km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	3,216	
	改良費		式	1	1,645	
		土工	m3	145,000	509	切土(97,000m3)、盛土(48,000m3)
		軟弱地盤改良工	m3	1,400	11	
		法面工	m ²	1,150	306	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	812	重力式、補強土壁、大型ブロック
		函渠工	m	55	7	
	橋梁費		m	107	1,271	
		100m以上	m	107	1,271	
		100m未満	m			
	トンネル費		m			
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費		箇所			
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費		m ²	32,900	89	
		車道舗装	m ²	27,500	71	
		歩道舗装	m ²	5,400	18	
	付帯施設費		式		211	
		交通管理施設工	式			
その他		式	1	211	道路切り回し	
②用地及補償費		式	1	600		
	用地費		m ²	30,383	257	
		宅地	m ²	23,583	215	
		田畑	m ²	495	4	
		山林・原野	m ²	6,305	38	
補償費	式	1	343			
③間接経費		式	1	2,284	地質調査、測量、設計にかかる費用等	
事業費合計					6,100	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

事業全体

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道42号	冷水拡幅	4	1.1km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	1.1	200	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	2,300	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			2,500	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

(残事業)

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
国道42号	冷水拡幅	4	1.1km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費			式	1	630		
	改良費		式	1	330		
		土工	m ³				切土(72,400m ³)、盛土(24,600m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³				
		法面工	m ²				切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	330		重力式、補強土壁、大型ブロック
		函渠工	m				
	橋梁費		m				
		100m以上	m				
		100m未満	m				
	トンネル費		m				
		NATM	m				
		シールド	m				
	IC・JCT費		箇所				
		IC	箇所				
		JCT	箇所				
	舗装費		m ²	32,900		89	
		車道舗装	m ²	27,500		71	
		歩道舗装	m ²	5,400		18	
	付帯施設費		式			211	
交通管理施設工		式					
その他		式			211		
②用地及補償費		式		1			
	用地費		m ²				
		宅地	m ²				
		田畑	m ²				
		山林・原野	m ²				
補償費	式		1				
③間接経費		式		1	7	地質調査、測量、設計にかかる費用等	
事業費合計					637		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道42号	冷水拡幅	4	1.1km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	1.1	200	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	2,300	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			2,500	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

(再評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道42号 有田海南道路
事業主体	近畿地方整備局

事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比(B/C)=1.5(経済的純現在価値(B-C)=289億円、経済的内部収益率(EIRR)=6.3%) 残事業：費用便益比(B/C)=2.3(経済的純現在価値(B-C)=474億円、経済的内部収益率(EIRR)=9.8%)

事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標	指標チェックの根拠	
1. 活力 円滑なモビリティの確保	現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況):3947万人・時間/年 渋滞損失削減時間:158万人・時間/年(5816万人・時間/年-5658万人・時間/年) 区間b(当該区間/並行区間)について:一般国道42号 一般国道480号(県)海南吉備線(県)引尾下津線(県)沓掛系我線 並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間:202万人・時間/年 並行区間等(当該区間)の渋滞損失削減率:8割削減	
		現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	一般国道42号 海南市下津町(混雑時旅行速度18.2km/h 改善見込)	
		現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される		
		現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する		
		新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる		
		第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	有田市~関西国際空港(所要時間:56分 44分)	
	物流効率化の支援	重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	有田市~和歌山下津港(所要時間61分 50分)
			農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	みかん(H18年収穫量 海南市全国5位、有田市全国6位)
現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する			一般国道42号(塩津第一トンネル、塩津第二トンネル)	

1. 活力	都市の再生	都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		中心市街地内で行う事業である	
		幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	
		地域高規格道路の位置づけあり	
		当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	有田市～和歌山市
		現道等における交通不能区間を解消する	
		現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	有田市～和歌山市(所要時間：57分 46分)
	個性ある地域の形成	鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		主要な観光地へのアクセス向上が期待される	
		特別立法に基づく事業である	
		新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
	2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる
交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される			
無電柱化による美しい町並みの形成		対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できるくらしの確保		三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	有田市～和歌山県立医科大学付属病院(所要時間：43分 31分)

3. 安全	安全な生活環境の確保	現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	和歌山県緊急輸送道路ネットワーク計画（一般国道42号：第1次緊急輸送道路）
		緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	一般国道42号(有田市野～有田市冷水)
		並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす			
4. 環境	地球環境の保全	対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量:7891.84t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	現道等における自動車からのNO2排出削減率	(推計結果) 評価対象区間(現道/平行区間等):一般国道42号 一般国道480号 (県)海南吉備線 (県)引尾下津線 (県)沓掛系我線 排出削減量:44.94t/年、排出削減率:6割削減 (バイパス事業の場合)バイパス等についてNOx排出増加量:23.06t/年
		現道等における自動車からのSPM排出削減率	(推計結果) 評価対象区間(現道/平行区間等):一般国道42号 一般国道480号 (県)海南吉備線 (県)引尾下津線 (県)沓掛系我線 排出削減量:2.7t/年、排出削減率:6割削減 (バイパス事業の場合)バイパス等についてSPM排出増加量:1.31t/年
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のアジェンダとの関係	道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		他機関との連携プログラムに位置づけられている	「和歌山県長期総合計画H29.4」 「第4次有田市長期総合計画(後期基本計画)H28.3」 「第2次海南市総合計画(後期基本計画)H30.5」
		その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式 - 2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・B P・ その他の別
一般国道42号	有田海南道路	L = 9.4km	二次改築	B P

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
10,700	2車線	近畿地方整備局

費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和1年度		
単純合計	568億円	56億円	624億円
うち残事業分	394億円	56億円	450億円
基準年における 現在価値 (C)	532億円	19億円	551億円
うち残事業分	346億円	19億円	365億円

便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和1年度			
供用年	令和8年度			
単年便益 (初年便益)	49億円	4.8億円	1.01億円	55億円
基準年における 現在価値 (B)	750億円	74億円	15億円	839億円
うち残事業分	750億円	74億円	15億円	839億円

結 果

費用便益比（事業全体）	1.5
経済的純現在価値（事業全体）	289億円
経済的内部収益率（事業全体）	6.3%
費用便益比（残事業）	2.3
経済的純現在価値（残事業）	474億円
経済的内部収益率（残事業）	9.8%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

感 度 分 析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B / C）
交通量	10,700台/日	± 10%	1.2～1.8
事業費	394億円	± 10%	1.4～1.6
事業期間	6年	± 20%	1.5～1.6

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B / C）
交通量	10,700台/日	± 10%	1.9～2.8
事業費	394億円	± 10%	2.1～2.5
事業期間	6年	± 20%	2.2～2.4

交通状況の変化

様式 - 3

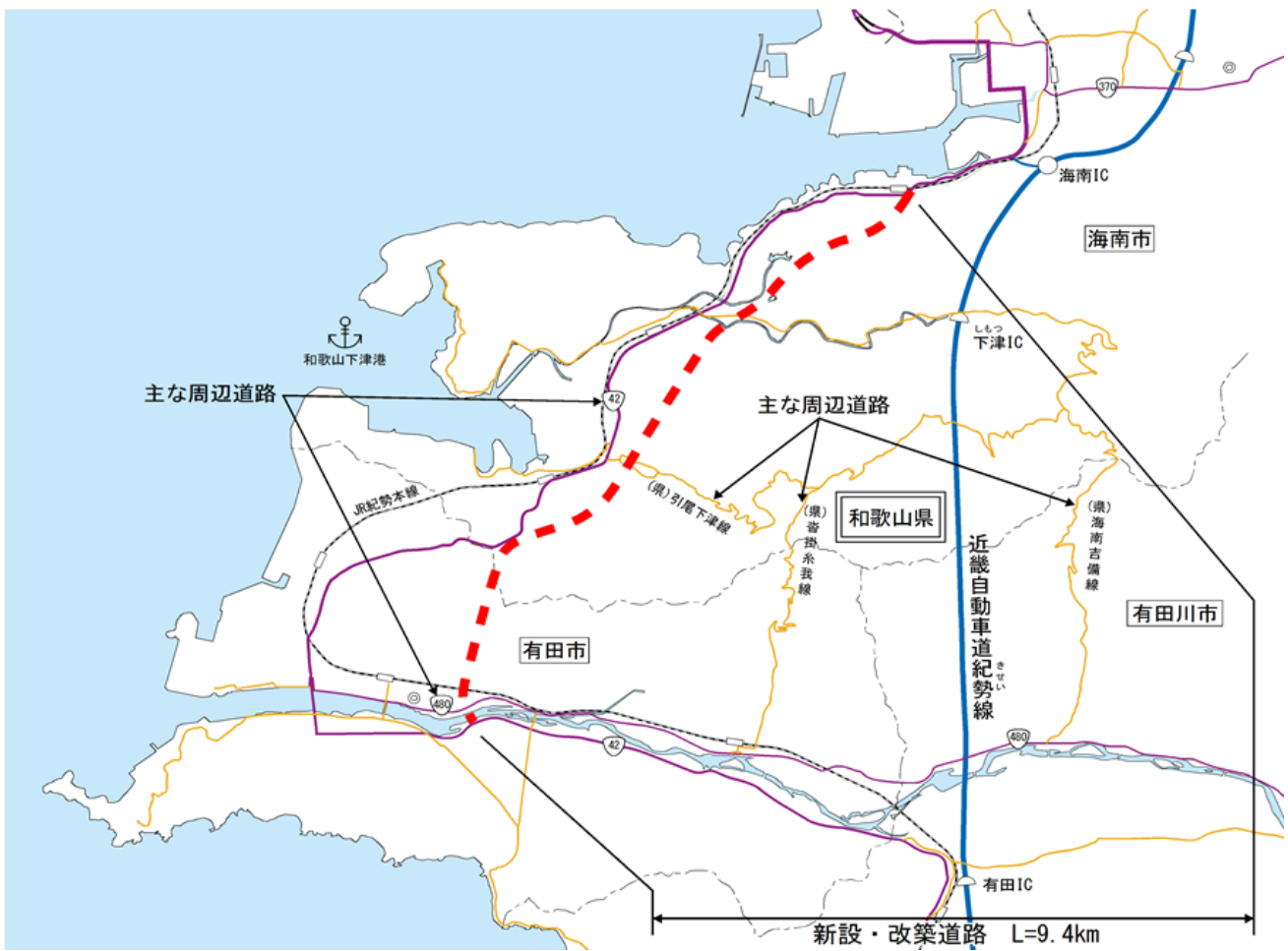
事業名：有田海南道路（事業全体）

（推計時点 令和12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設・改築道路 (9.4km)	交通量 ¹	[台/日]	0	10,700	
	走行時間 ²	[分]	0	19	
	走行時間費用 ³	[億円/年]	0.00	34.70	
主な周 辺道路 ⁴	一般国道42号 (11.6km)	交通量	[台/日]	19,300	10,700
		走行時間	[分]	28	22
		走行時間費用	[億円/年]	90.18	39.59
	一般国道480号 (9.6km)	交通量	[台/日]	7,500	6,600
		走行時間	[分]	20	19
		走行時間費用	[億円/年]	25.60	21.35
	(県)海南吉備線 (13.2km)	交通量	[台/日]	2,700	800
		走行時間	[分]	65	37
		走行時間費用	[億円/年]	33.70	6.03
	(県)引尾下津線 (8.9km)	交通量	[台/日]	300	300
		走行時間	[分]	21	21
		走行時間費用	[億円/年]	1.41	1.86
	(県)沓掛糸我線 (4.3km)	交通量	[台/日]	800	300
		走行時間	[分]	10	9
		走行時間費用	[億円/年]	1.40	0.41
その他道路合計 (3,371.8km)	走行時間費用	[億円/年]	4,280.67	4,280.57	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3,428.8km	走行時間短縮便益	[億円/年]	4,432.96	4,384.52	48.44

- 1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- 5： 主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面()、()に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式 - 3

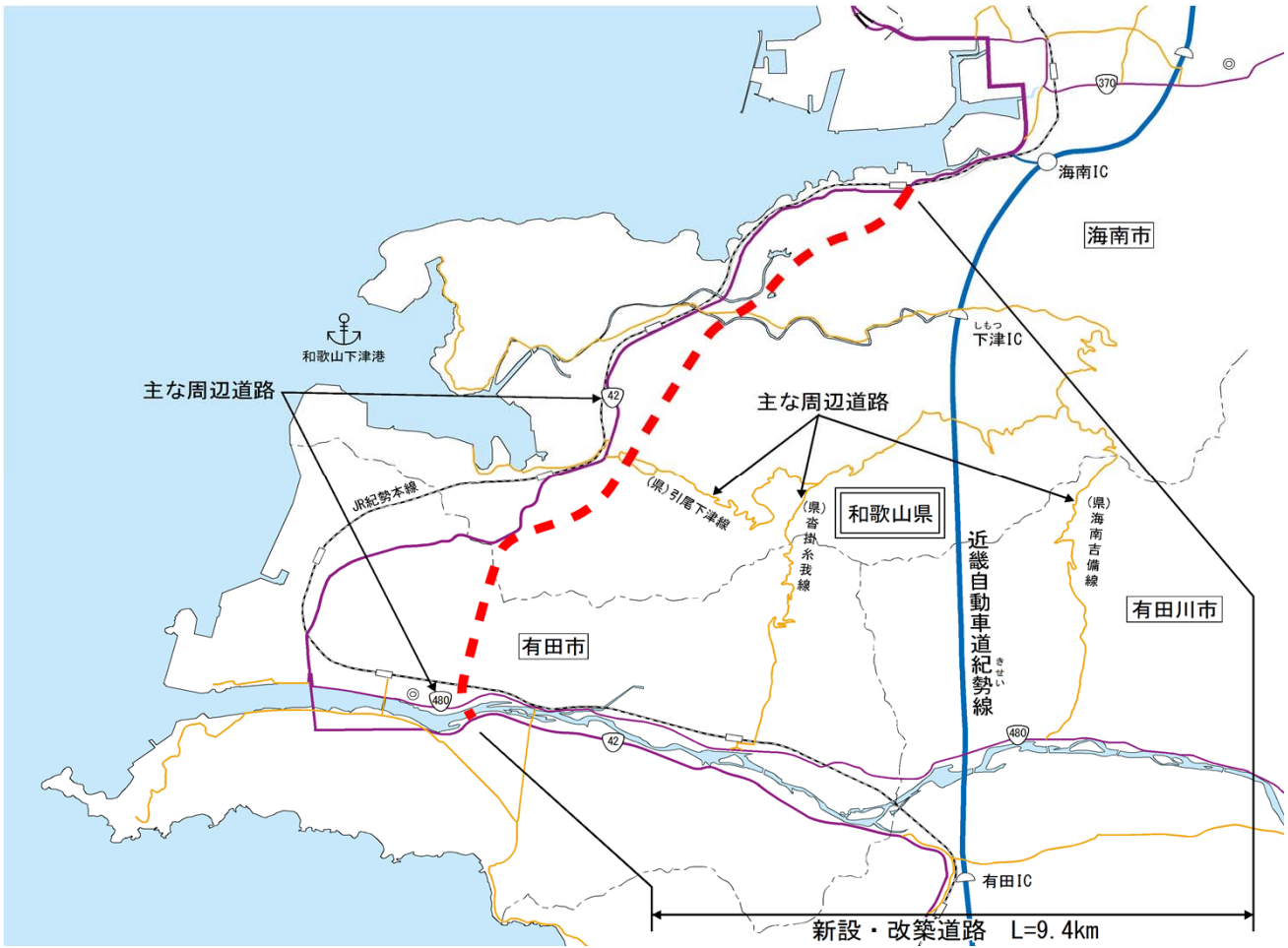
事業名：有田海南道路（残事業）

（推計時点 令和12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設・改築道路 (9.4km)	交通量 ¹	[台/日]	0	10,700	
	走行時間 ²	[分]	0	19	
	走行時間費用 ³	[億円/年]	0.00	34.70	
主な周 辺道路 ⁴	一般国道42号 (11.6km)	交通量	[台/日]	19,300	10,700
		走行時間	[分]	28	22
		走行時間費用	[億円/年]	90.18	39.59
	一般国道480号 (9.6km)	交通量	[台/日]	7,500	6,600
		走行時間	[分]	20	19
		走行時間費用	[億円/年]	25.60	21.35
	(県)海南 吉備線 (13.2km)	交通量	[台/日]	2,700	800
		走行時間	[分]	65	37
		走行時間費用	[億円/年]	33.70	6.03
	(県)引尾 下津線 (8.9km)	交通量	[台/日]	300	300
		走行時間	[分]	21	21
		走行時間費用	[億円/年]	1.41	1.86
	(県)沓掛 糸我線 (4.3km)	交通量	[台/日]	800	300
		走行時間	[分]	10	9
		走行時間費用	[億円/年]	1.40	0.41
その他道路合計 (3,371.8km)	走行時間費用	[億円/年]	4,280.67	4,280.57	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3,428.8km	走行時間短縮便益	[億円/年]	4,432.96	4,384.52	48.44

- 1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- 5： 主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面()、()に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：有田海南道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和1年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (令和12年)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22全国道路・街路 交通情勢調査)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
	その他()		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
	その他(BPR関数と転換率式の併用による配分)	<input checked="" type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。		
	その他()	<input type="checkbox"/>	

交通流推計

(3)

		項目	チェック欄	
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
		考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	(1) 日
			過去10年の実績値より算出	
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	通行止め区間以外で代替となる道路が存在するため、とり止め交通を考慮しない			
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ()	<input type="checkbox"/>	
	車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
	車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
独自に設定した値を使用		<input type="checkbox"/>		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道42号 有田海南道路

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.13	9.4	1.23

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-18年目	H 20	1.5395	104.4	0.70	1.07		
-17年目	H 21	1.4802	103.0	3.20	4.74		
-16年目	H 22	1.4233	101.3	3.22	4.66		
-15年目	H 23	1.3686	99.8	0.69	0.97		
-14年目	H 24	1.3159	99.0	1.66	2.27		
-13年目	H 25	1.2653	99.0	2.29	3.01		
-12年目	H 26	1.2167	101.5	6.11	7.55		
-11年目	H 27	1.1699	103.0	5.29	6.19		
-10年目	H 28	1.1249	102.8	10.98	12.37		
-9年目	H 29	1.0816	103.0	38.02	41.12		
-8年目	H 30	1.0400	103.0	45.51	47.33		
-7年目	R 1	1.0000	103.0	55.79	55.79		
-6年目	R 2	0.9615	103.0	57.60	55.38		
-5年目	R 3	0.9246	103.0	68.94	63.74		
-4年目	R 4	0.8890	103.0	88.69	78.85		
-3年目	R 5	0.8548	103.0	66.02	56.43		
-2年目	R 6	0.8219	103.0	93.00	76.44		
-1年目	R 7	0.7903	103.0	20.06	15.86		
供用開始年次	R 8	0.7599	103.0			1.12	0.85
1年目	R 9	0.7307	103.0			1.12	0.82
2年目	R 10	0.7026	103.0			1.12	0.79
3年目	R 11	0.6756	103.0			1.12	0.76
4年目	R 12	0.6496	103.0			1.12	0.73
5年目	R 13	0.6246	103.0			1.12	0.70
6年目	R 14	0.6006	103.0			1.12	0.67
7年目	R 15	0.5775	103.0			1.12	0.65
8年目	R 16	0.5553	103.0			1.12	0.62
9年目	R 17	0.5339	103.0			1.12	0.60
10年目	R 18	0.5134	103.0			1.12	0.57
11年目	R 19	0.4936	103.0			1.12	0.55
12年目	R 20	0.4746	103.0			1.12	0.53
13年目	R 21	0.4564	103.0			1.12	0.51
14年目	R 22	0.4388	103.0			1.12	0.49
15年目	R 23	0.4220	103.0			1.12	0.47
16年目	R 24	0.4057	103.0			1.12	0.45
17年目	R 25	0.3901	103.0			1.12	0.44
18年目	R 26	0.3751	103.0			1.12	0.42
19年目	R 27	0.3607	103.0			1.12	0.40
20年目	R 28	0.3468	103.0			1.12	0.39
21年目	R 29	0.3335	103.0			1.12	0.37
22年目	R 30	0.3207	103.0			1.12	0.36
23年目	R 31	0.3083	103.0			1.12	0.34
24年目	R 32	0.2965	103.0			1.12	0.33
25年目	R 33	0.2851	103.0			1.12	0.32
26年目	R 34	0.2741	103.0			1.12	0.31
27年目	R 35	0.2636	103.0			1.12	0.29
28年目	R 36	0.2534	103.0			1.12	0.28
29年目	R 37	0.2437	103.0			1.12	0.27
30年目	R 38	0.2343	103.0			1.12	0.26
31年目	R 39	0.2253	103.0			1.12	0.25
32年目	R 40	0.2166	103.0			1.12	0.24
33年目	R 41	0.2083	103.0			1.12	0.23
34年目	R 42	0.2003	103.0			1.12	0.22
35年目	R 43	0.1926	103.0			1.12	0.22
36年目	R 44	0.1852	103.0			1.12	0.21
37年目	R 45	0.1780	103.0			1.12	0.20
38年目	R 46	0.1712	103.0			1.12	0.19
39年目	R 47	0.1646	103.0			1.12	0.18
40年目	R 48	0.1583	103.0			1.12	0.18
41年目	R 49	0.1522	103.0			1.12	0.17
42年目	R 50	0.1463	103.0			1.12	0.16
43年目	R 51	0.1407	103.0			1.12	0.16
44年目	R 52	0.1353	103.0			1.12	0.15
45年目	R 53	0.1301	103.0			1.12	0.15
46年目	R 54	0.1251	103.0			1.12	0.14
47年目	R 55	0.1203	103.0			1.12	0.13
48年目	R 56	0.1157	103.0			1.12	0.13
49年目	R 57	0.1112	103.0	-19.95	-2.22	1.12	0.12
合計				547.81	531.55	55.91	18.97
単純事業費計				567.76		55.91	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

箇所名: 一般国道42号 有田海南道路

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				0.13		9.4	1.23
-6年目	R 2	0.9615	103.0	57.60	55.38		
-5年目	R 3	0.9246	103.0	68.94	63.74		
-4年目	R 4	0.8890	103.0	88.69	78.85		
-3年目	R 5	0.8548	103.0	66.02	56.43		
-2年目	R 6	0.8219	103.0	93.00	76.44		
-1年目	R 7	0.7903	103.0	20.06	15.86		
供用開始年次	R 8	0.7599	103.0			1.12	0.85
1年目	R 9	0.7307	103.0			1.12	0.82
2年目	R 10	0.7026	103.0			1.12	0.79
3年目	R 11	0.6756	103.0			1.12	0.76
4年目	R 12	0.6496	103.0			1.12	0.73
5年目	R 13	0.6246	103.0			1.12	0.70
6年目	R 14	0.6006	103.0			1.12	0.67
7年目	R 15	0.5775	103.0			1.12	0.65
8年目	R 16	0.5553	103.0			1.12	0.62
9年目	R 17	0.5339	103.0			1.12	0.60
10年目	R 18	0.5134	103.0			1.12	0.57
11年目	R 19	0.4936	103.0			1.12	0.55
12年目	R 20	0.4746	103.0			1.12	0.53
13年目	R 21	0.4564	103.0			1.12	0.51
14年目	R 22	0.4388	103.0			1.12	0.49
15年目	R 23	0.4220	103.0			1.12	0.47
16年目	R 24	0.4057	103.0			1.12	0.45
17年目	R 25	0.3901	103.0			1.12	0.44
18年目	R 26	0.3751	103.0			1.12	0.42
19年目	R 27	0.3607	103.0			1.12	0.40
20年目	R 28	0.3468	103.0			1.12	0.39
21年目	R 29	0.3335	103.0			1.12	0.37
22年目	R 30	0.3207	103.0			1.12	0.36
23年目	R 31	0.3083	103.0			1.12	0.34
24年目	R 32	0.2965	103.0			1.12	0.33
25年目	R 33	0.2851	103.0			1.12	0.32
26年目	R 34	0.2741	103.0			1.12	0.31
27年目	R 35	0.2636	103.0			1.12	0.29
28年目	R 36	0.2534	103.0			1.12	0.28
29年目	R 37	0.2437	103.0			1.12	0.27
30年目	R 38	0.2343	103.0			1.12	0.26
31年目	R 39	0.2253	103.0			1.12	0.25
32年目	R 40	0.2166	103.0			1.12	0.24
33年目	R 41	0.2083	103.0			1.12	0.23
34年目	R 42	0.2003	103.0			1.12	0.22
35年目	R 43	0.1926	103.0			1.12	0.22
36年目	R 44	0.1852	103.0			1.12	0.21
37年目	R 45	0.1780	103.0			1.12	0.20
38年目	R 46	0.1712	103.0			1.12	0.19
39年目	R 47	0.1646	103.0			1.12	0.18
40年目	R 48	0.1583	103.0			1.12	0.18
41年目	R 49	0.1522	103.0			1.12	0.17
42年目	R 50	0.1463	103.0			1.12	0.16
43年目	R 51	0.1407	103.0			1.12	0.16
44年目	R 52	0.1353	103.0			1.12	0.15
45年目	R 53	0.1301	103.0			1.12	0.15
46年目	R 54	0.1251	103.0			1.12	0.14
47年目	R 55	0.1203	103.0			1.12	0.13
48年目	R 56	0.1157	103.0			1.12	0.13
49年目	R 57	0.1112	103.0	-6.25	-0.69	1.12	0.12
合計				388.07	346.01	55.91	18.97
単純事業費計				394.31		55.91	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

路線名	箇所名	車線数	延長
国道42号	有田海南道路	2	9.4km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	48,396	
	改良費		式	1	4,957	
		土工	m3	203,351	651	切土(90,298m3)、盛土(113,053m3)
		軟弱地盤改良工	式	1	2,800	
		法面工	m ²	17,511	1,243	切土法面、盛土法面、法面地滑り対策
		擁壁工	式	1	232	補強土壁、大型ブロック積、ブロック積
		函渠工	m	130	31	
	橋梁費		m	933	5,393	
		100m以上	m	707	4,669	1号橋、2号橋、6号橋
		100m未満	m	226	724	3・4・5号橋、明神川橋、宮川橋、観音橋、跨道橋
	トンネル費		m	6,534	37,339	
		NATM	m	6,534	37,339	1～5号トンネル
		シールド	m			
	IC・JCT費		箇所			
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費		m ²	27,591	178	
		車道舗装	m ²	20,818	154	
		歩道舗装	m ²	6,773	24	
	付帯施設費		式		529	
		交通管理施設工	式	1		
その他		式		529		
②用地及補償費		式	1	6,375		
	用地費		m ²	70,774	1,995	
		宅地	m ²	17,919	793	
		田畑	m ²	49,762	1,194	
		山林・原野	m ²	3,093	8	
補償費	式	1	4,380			
③間接経費		式	1	7,129	地質調査、測量、設計にかかる費用等	
事業費合計					61,900	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

事業全体

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道42号	有田海南道路	2	9.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	9.4	1,650	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	4,500	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			6,150	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
国道42号	有田海南道路	2	9.4km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	41,529	
	改良費		式	1	4,595	
		土工	m3	203,351	651	切土(126,435m3)、盛土(222,721m3)
		軟弱地盤改良工	式	1	2,438	
		法面工	m ²	17,511	1,243	切土法面、盛土法面、法面地滑り対策
		擁壁工	式	1	232	補強土壁、大型ブロック積、ブロック積
		函渠工	m	130	31	
	橋梁費		m	933	2,644	
		100m以上	m	707	2,021	1号橋、2号橋、6号橋
		100m未満	m	226	623	3・4・5号橋、明神川橋、宮川橋、観音橋、跨道橋
	トンネル費		m	6,534	33,741	
		NATM	m	6,534	33,741	1～5号トンネル
		シールド	m			
	IC・JCT費		箇所			
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費		m ²	27,591	178	
		車道舗装	m ²	20,818	154	
		歩道舗装	m ²	6,773	24	
	付帯施設費		式	1	127	
		交通管理施設工	式			
その他		式	1	127		
②用地及補償費		式	1	1,104		
	用地費		m ²	454	155	
		宅地	m ²	2,305	102	
		田畑	m ²	2,209	53	
		山林・原野	m ²			
補償費	式	1	1,193			
③間接経費		式		679	地質調査、測量、設計にかかる費用等	
事業費合計					43,312	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道42号	有田海南道路	2	9.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	9.4	1,650	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	4,500	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			6,150	

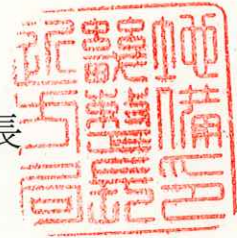
【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

国近整企画第97号
令和元年9月13日

和歌山県知事 殿

近畿地方整備局長



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針
(原案)の作成に係る意見照会について(依頼)

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、近畿地方整備局事業評価監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、令和元年10月3日(木)に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、令和元年9月25日(水)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・お問い合わせ先

近畿地方整備局 企画部 企画課 事業評価係

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-7463

(別紙)

(再評価)

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道42号有田海南道路	事業継続	
一般国道42号冷水拡幅	事業継続	

※貴職の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業評価監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。



県総第 09170001 号

令和 元年 9月25日

近畿地方整備局長 様

和歌山県知事 仁坂吉伸



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の
作成に係る意見照会について（回答）

令和元年9月13日付け国近整企画第97号で意見照会のあった標記につい
て、下記のとおり回答します。

記

○対応方針（原案）に対する意見について

- ・一般国道42号有田海南道路及び一般国道42号冷水拡幅

国道42号有田海南道路及び冷水拡幅は、国道42号の渋滞解消や交通
事故の減少を図るとともに、有田市と海南市の生活圏の連携強化による地
域活性化に資する道路であります。

また、国道42号の現道は南海トラフ巨大地震などによる津波で浸水す
ることが想定されており、大規模地震への備えとしても整備が不可欠であ
ることから、対応方針（原案）のとおり、事業継続が妥当と考えます。

なお、事業実施にあたっては、用地取得が概ね完了したことから早期に
工事を全面展開するとともに、より一層のコスト縮減等に努め、一日も早
い供用をお願いします。